

# 石川県 中央会会報

2013 No.

3

中央会  
事業だより

- ▶平成25年度表彰式並びに第58回中央会通常総会開催される
- ▶「加賀の紅ほっぺのお酒」完成お披露目式を開催



#### 加賀繡 (かがめい)

国指定の伝統的工芸品。加賀繡は、加賀百万石の美と誇りが育んだ指先の繊細で高度な刺繍技術である。金糸・銀糸をはじめ多種多様の絹の糸の色糸を、ひと針ひと針丹念に手で縫い上げて描き出す絵や模様を立体感あふれる美しい図柄で浮かび上がらせるのが特徴。

※写真は石川県加賀刺繍協同組合事務局担当の高田さん。

【詳細は42ページ記事。(こんにちは事務局さん)】

# 石川県 中央会会報

題字  
故 安田隆明 名誉会長

## 巻頭ゼミナール

- 2 外国人視察団を受け入れることについて  
神戸国際大学経済学部 教授 中村智彦氏
- 6 発信しよう石川のブランド、地域の魅力  
～北陸新幹線開業に向けた情報戦略②～  
株式会社エイチツーオー 代表取締役 加茂谷慎治氏
- 10 長寿企業への道 ～どうやって事業を伝承してきたか～  
(第2回)長寿企業は何を大切にしてきたのか

## 中央会事業だより

- 12 平成25年度表彰式並びに第58回中央会通常総会開催される
- 13 おめでとうございます ～中央会表彰式 受賞の方々～
- 16 「加賀の紅ほっぺのお酒」完成お披露目式を開催
- 17 第13回中央会女性部通常総会を開催
- 17 第37回青年中央会通常総会を開催
- 18 全国青年中央会通常総会へ出席
- 18 全国レディース中央会通常総会・組合女性部活性化研究会へ出席
- 19 地域中小企業の人材確保・定着支援事業を実施しています
- 21 一住宅の新改築で住宅の省エネ化を促進～  
住宅エコ改修に関する技術講習会を開催
- 21 第30回石川県中小企業団体事務局協議会 通常総会を開催
- 22 第65回中小企業団体全国大会へ提出の要望事項を決定 ～企画委員会を開催～
- 22 こちら中小企業関連情報室

## News

- 23 新聞掲載記事より  
片町商店街振興組合／石川県時計貴金属眼鏡商協同組合／金沢市旅館ホテル協同組合  
輪島漆器商工業協同組合／石川県印刷工業組合／堅町商店街振興組合  
石川県佃煮調理食品協同組合／山中温泉旅館協同組合  
金沢市湯涌温泉観光事業協同組合／金沢仏壇商工業協同組合

## 組合情報Pick up!

- 27 =組合運営Q&A=
- 27 ご確認ください! 金沢地方法務局 不動産登記／商業・法人登記の管轄区域一覧
- 28 決算関係書類等の届出をお忘れなく
- 29 Pick up! 全国の先進組合事例 =平成24年度組合資料収集加工事業報告書より=  
①地域資源の活用:能登なまこ加工協同組合 ②エネルギー対策:滋賀県電気工事工業組合

## お知らせ

- 31 オリジナルの友禅ハンカチ&加賀八幡をつくろう!!  
～「いしかわの伝統工芸実演会 夏休み特別企画 絵付け体験教室」受講者募集中～
- 31 個別専門相談室開催のご案内
- 32 第65回中小企業団体全国大会(滋賀県)開催のお知らせ
- 33 無料で専門家を派遣します。お気軽にご活用ください!
- 34 県内の情報連絡員報告(6月)
- 36 石川県からのお知らせ～北陸新幹線金沢開業をPR～
- 42 くみWai広場(石川県加賀刺繍協同組合)
- 43 暑中お見舞い

# 外国人視察団を受け入れることについて

中村智彦氏／神戸国際大学経済学部 教授

最近、中小企業に対して海外からの視察団を受け入れて欲しいとの要請が寄せられるようになってきたようです。そうした経営者からご相談を受ける場合もあります。しかし、同時にあまりにも無防備に善意だけで公開しようとする姿勢には一抹の不安も覚えるのです。

筆者も過去に何度かそういった視察団のアレンジやお手伝いをした経験がありますので、その際の注意点をご参考までに書いておこうと思います。少々、厳しい意見かも知れませんが、国際交流関係のお仕事をなさっている人などが読むと、不愉快に思われるかも知れませんが、実際に多くの問題が発生している事案です。ですから、今回は筆者の今までの経験や経営者からのお話をまとめてみたいと思います。

## ①公的団体だからと言って、無制限に受け入れない

日本の国際交流関係の団体が見学のアレンジなどを担当することがありますが、彼らは製造業に対してほとんど専門的な知識は持っていません。国際交流関係の団体では、基本的に性善説を採っていますので、海外から来た人たちにとにかく喜んでもらおうという一心で仕事をしています。

逆を言えば、ともすると何でも見せてあげようという姿勢が強くなっていることに注意してください。中には、職員や関係する大学教員が「遅れた国に優れた技術を教えるのは当然であり、義務だ。技術移転こそが日本のできる国際貢献だ」と頑迷に主張する場合があります。残念ですが、知的所有権、知的財産権などの認識が全く欠落している担当者や団体が、日本人側にも存在することに注意してください。

技術やノウハウが漏洩し、損害を被るのは彼らではなく、見学を受け入れたあなたとあなたの会社であることを忘れてはいけません。

また、自社の取引先の中には、特定の国の関係者が工場を見学することに懸念を示すことも増えています。自社は部品や素材を提供してい



るだけであっても、取引先が海外企業との間で知的所有権で問題を抱えていたり、コピー商品の被害を被っていた場合、自社だけのことを考えるのではなく、取引先の意向を確認することも必要になってきます。情報の漏洩を招いた場合、取引を失うだけではなく、最悪の場合、損害賠償請求の訴えを起こされる可能性があります。

もし、仮に窓口が日本の信用できる公的団体であったとしても、その受け入れている国や団体、業種が、御社と競合する可能性などがある場合は、断るべきでしょう。断ったからといって特に不利益を被ることはありません。きちんとした団体であれば、見学を断って不利益になるなどということを書いてくることは一切ありません。

## ②身分を偽って入国しているケースも少なくない

筆者も日本の政府関係機関での研修を数多く担当しましたが、海外からの研修生や視察団の中にはどう見ても、年齢や服装や言動が異質な人が入っていることがしばしばありました。「あれは研修生を監視するためについてきているのだ」と担当の日本側の専門家から聞かされましたが、確かに質疑応答の時など、途中で遮ったり、にらみつけるといった行動をする人が入っていることを経験しました。

また、中国などでは地方政府や公的団体の職

員、大学教員ということで入ってきますが、実は違うというようなことも多いようです。留学生の志願書には、「この証明書は本文であることを証明する」という公的機関の証明書がくっついてくるような国です。

中国に限らず、中近東や東南アジアの国では、そうした身分を偽ることは日本などより容易であることを理解して、少しでも疑わしい場合は受け入れてはいけません。また、確かに公務員ではあるが家族や時には本人が兼職で企業経営者であることも珍しくありません。相手が公務員だったり、大学関係者だと、つつい気を許して資料なども見せてしまいがちです。しかし、日本とは状況が違うのだということもよく理解しておかなくてはなりません。

### ③隠し撮りや「サンプル」として持ち帰るのは当たり前？

筆者は某国からの視察を案内した時に、非常に疲れました。その国のかなり大企業の幹部連中を引き連れて、工場見学に行ったのですが、勝手にコースは離れる、撮影禁止のところまで撮影している、ラインにつんである部品などを勝手に触ったり、手に取ったりするのです。見学コースをコースアウトするのも平気。列の前後を走り回って、声を枯らして、もう二度と案内しないぞと思ったものです。

ある中堅企業の経営者の方に伺った話ですが、正式ルートでちゃんと申し込みがあり、政府職員の研究者というのを3名、工場見学に受け入れたそうです。工場を回っていて、ふと気がつくとも3名いたはずが、2名しかいない。慌てて見渡したのですが、1名の姿が見えない。どこにいったのだろうと焦ったら、なんと稼働中の機械の下から腹ばいになって出てきたというのです。「なにをしているのか」と聞くと、「この機械の製造元を知りたかったから」とカメラを片手に、スーツ姿で平然としていたと呆れていました。「スーツ姿で、汚れた機械の狭い隙間に入ったんだよ。あそこまでするとは思わなかった」そう経営者は苦笑いしていました。

この「あそこまでするとは思わなかった」という点に注意が必要です。彼らは「なにか」を持って帰るのに必死です。ラインなどにおいて

いる仕掛品や、部材など、あるいは袋に入っている原材料、それらパッケージに書かれている仕様書や生産元なども撮影したり、時には黙ってポケットに入れることもあります。

さらに気をつけなければならないのは、生産ラインや工程管理部門の机や掲示板にある仕様書や発注書などです。こっそり撮影されたり、メモに採られたりすれば、自社だけではなく取引先にも大きな迷惑を生じさせる可能性もあります。

注意が必要なのは紙のデータだけではなく、意外と無防備なのはNC工作機械などの操作画面や、コンピュータ端末の画面などに写し出されているデータなどです。加工データや顧客情報の流出を引き起こせば、自社の信用問題にもつながります。

見学を受け入れる際には、そうしたことも考慮に入れて、撮影されたり、見られると困る、盗まれると困るものは隠したり、見学コースからは離したりしてください。

見学をコーディネートして覚えたのは、どんなに少人数でも対応は3名以上で行い、先頭の1名が説明を担当し、1名は最後尾から追い上げていく、そしてもう1名は何かあった際のために、先頭と最後尾を行ったりきたりすることが必要です。特に最後尾の追い上げ役はもっとも目が届く位置にありますので、重要な仕事です。多くの場合、国内の受け入れ団体から付いてくるのは、国際交流団体の職員と通訳係りです。彼らは、工場現場などの知識や見学の経験が無い場合が多く、こうした問題への意識も低いのがふつうです。案内の人が付いてきているからと任せきりになるのではなく、自社での対応が不可欠です。





## ④工場内に入れる際は、持ち物を会議室などに置かせ、全くの手ぶらにさせる方が無難

日本のある大手企業の研究所に行った際には、工場どころか敷地に入る守衛のところで、携帯電話、カメラなどを全て預けるよう言われ、車も門のところから乗り換えさせてやっと建物に入れてもらえました。大企業の多くは、こうした点に非常に厳密になっています。

カメラもシャッター音がしないような設定ができますし、電話が掛かってきたかのように振舞って撮影することも携帯やスマホでは可能です。ある大手企業では、外国人従業員に極秘になっている工場の内部を動画で撮影され、サイトで公開されたことがありました。その企業の社員である知人からは、「会社としては、全くコメントを出していないが、社内ではかなりの衝撃が走り、問題化した」と話していました。写真撮影よりも動画撮影の方が音がしない分、気がつきにくいことにも注意です。

「様子がおかしいので、よく見てみるとペン型の小型カメラで撮影しようとしていた」、「小型のICレコーダを隠し持っていた」、「見学コースの途中で、トイレに行きたいと言い出し、気がついたら工場全体が見渡せる二階部分から小型カメラで撮影しようとしていた」などなど、産業スパイ的な行動をする見学者の話は大手企業で見学を担当する方たちからはよく聞く話です。

しかし、中小企業では、まだまだこれからの話です。起きてからでは、笑い話に終わらない。そうした気構えは中小企業であれ必要です。

もっとも単純明快な方法は、荷物はすべて控え室に置かせて、手ぶらで見学コースに向かう

ことです。簡単でわかりやすいが、確実な方法です。

## ⑤「自社のキモ」は見せないが基本

神戸市にある大手製菓企業の工場があり、一般の私たちも見学できます。ガラス張りになった生産ラインを見ることが出来るのですが、一箇所だけ壁になっていて、そこに埋め込まれているテレビでビデオが流されているだけです。そこはチョコレートがけをする工程なのですが、なるほど外国製のコピー商品と比べると、均一になっているのが判ります。

「いかに見えるようにするか、ではなく、いかに見せないようにするかでお金がかかって、総務としては頭がイタいです」ある大手自動車部品メーカーの工場を見学した際に、案内してくれた総務部長が苦笑していました。

キモは見せない。しかし、見学者には満足してもらわねばならない。工場見学を受け入れるのも、けっこう大変なことなのです。いかに自社のキモの部分を見せないようにするかという点でも工夫をする必要があります。

## ●真似に寛容な日本人

ここまでのことをお読みになって、「なんてせこい話なんだ」と憤慨している読者もいらっしゃるでしょう。「進んだ日本の国の企業を見て、それを一生懸命真似して努力しようとしている人たちになんてことを言うのだ」と。

我が国も西洋を真似するところからスタートしたのだ。そうした意見ももっともです。日本古来の茶道、華道、書道をはじめ舞踊なども、まず師匠のお手本を完璧に真似るところから始まる訳で、もともと日本人は真似ることに寛容なのであるという説もあります。

ある意味、後進が真似ることに寛容であることは日本人の美德の一つかも知れません。しかし、それは「そこまではしない」という一定の共通認識とルールの下にあってのことです。国際化された21世紀の世界を生きる私たちは、共通認識を持たず、異なったルールで生きている人たちと日々接して生きていかねばならないのです。その点を間違っはけません。

もちろん、「我が社が使用している機械はす

べて汎用機で、内部を改造しているの、外観をいくら撮影しても、全く理解できない」ということをおっしゃる社長さんもいます。また、「見て真似られる程度の技術は、いずれすぐに誰かが追いついてくる程度のものだ」とお考えになる社長さんもいらっしゃいます。そうしたはっきりしたお考えがあるのであれば、全く問題はありませぬ。こうした企業さんは、確かに見学を受け入れる準備がしっかり整っているという印象を受けました。しかし、ここまではっきりした意志をお持ちの経営者は少数でしょう。

### ●海外からの視察を受け入れることで得られるものもある

今まで述べてきた問題点はあるものの、やはり自社の今後の展開も考えると、ある程度、見学を受け入れる必要もあると考える経営者の方もいらっしゃるでしょう。

もちろん海外からの視察を受け入れることによって得られることも多々あります。そもそも、今回、書いてきたような問題点を解決するためには、まず「なにを見せて」、「なにを見せない」のかを社内で整理する必要があります。この時点で、生産現場と総務など事務方、経営陣との意見が食い違うこともあるでしょう。もしかすると、自社では最先端技術で隠さねばならないと考えていることが、実はすでに陳腐化して隠すまでのこともないことだったとショックを受けるかも知れません。逆に、自社ではどうでもいいもので、いくらでも見せてもいいと思っていたものが、実は自社のコア技術で他社にはないものだということに気がつくかも知れ

ません。このように受け入れ準備を進める中で、自社の強みがなんであるのかの整理ができると考えられます。

### ●国際親善は大切。しかし、経営者としては自社の経営を守る義務もある。

海外からの視察団を受け入れることは、国際親善に協力することにもなるし、うまくすれば自社のPRにもなります。経営者としてはある意味、利用すべきチャンスの一つでもあります。しかし、一方で、今回述べてきたようなリスクもまた発生するのです。

自社だけでは判断がつかないという経営者の方もいらっしゃるでしょう。そういう経営者の方は、すでに見学を受け入れている企業の経営者に相談するのもいいでしょうし、取引先の大企業などに知恵を借りるということも一つの方法です。筆者のように海外からの視察受け入れを担当した経験のある大学関係者やコンサルタントに相談されるのも良いでしょう。大切なことは、繰り返しになりますが、「なにを見せて、なにを見せないか」の判断をすることです。

経営者としては、自社の経営を守るために、できる限りリスクを低減し、その上でチャンスを活用すべきです。北陸新幹線の開通ももうすぐです。東京から3時間程度で来ることが可能になれば、勢い海外からの訪問客も増加するでしょう。海外からの企業視察団も、今まで以上に訪れる可能性もあります。

「御社の見学をお願いしたいのだが」と問い合わせがあった時、さて、あなたは経営者としてどのような判断をするのでしょうか。考えてみておいて、無駄はないと思います。

## 中村 智彦 (なかむら ともひこ)

【常勤】  
神戸国際大学経済学部 教授

【非常勤】2012年度  
日本福祉大学経済学部 関西大学商学部

【研究調査のテーマ】  
・中小企業論(中小企業間ネットワーク、中小企業政策など)  
・地域経済論(製造業、商店街問題、企業誘致、地方自治体による産業支援問題など)

☆フィールドでの調査や研究を得意としております。個人的趣味から、最近のニッチ市場やマニア市場なども関心の対象です。



【生年】  
1964年 東京都町田市生まれ

【職歴】  
1988年～1991年 Thai Airways International Co.,Ltd 日本支社勤務  
1991年～1994年 株式会社PHP総合研究所勤務  
[1992～1993年 シンガポール支社駐在]  
1996年～2001年 大阪府立産業開発研究所 経済調査部国際調査室勤務  
2001年～2007年 日本福祉大学経済学部 助教授  
2007年 神戸国際大学経済学部 教授  
2008年～ テレビ大阪「ニュース Biz」コメンテーター

【参考】  
筆者のホームページ → <http://monodukuri.jp/>  
神戸から山形へ行って考えた～神戸国際大学中村ゼミ  
→ <http://samidare.jp/tomsemi/>

# 発信しよう石川のブランド、地域の魅力

## 北陸新幹線開業に向けた情報戦略 ②

加茂谷 慎治 氏 株式会社エイチツーオー 代表取締役 クリエイティブディレクター

### 地域ブランドのメッセージを届けよう

2015年春に予定される北陸新幹線の金沢開業は、交流人口の拡大により、地域活性化を促す起爆剤となることが期待されています。東京から金沢まで2時間台となる移動時間の短縮で、観光客増に効果が及ぶことは確実ですが、2年目以降の反動減にどう対応するかが課題となってきます。リピーター対策をどのように進めるかを考えると、新幹線開業後もにらんだ地域ブランドづくりが求められます。石川の魅力を感じてもらうためには、地域ブランドのメッセージをどのように発信するのが効果的かを探っていきます。



### おもてなし、食文化、歴史・景観から生まれる地域ブランド

石川県は、「おもてなし」「食文化」「歴史・景観」といった全国に誇る要素に加え、「里山里海」、「伝統工芸」など独自の資産を内包しています。こうした魅力からは、数々の地域ブランドが生まれ、新たな地域ブランドが作り出される可能性も秘めています。

生み出された地域ブランドをどのように発信するか、魅力をどうやって相手に伝えるか。現代は情報過多の時代といわれます。どれだけ、すぐれたものであっても、情報がうずまく中から、抜きん出てター

ゲットに届かなければ、ブランドづくりは成立しないのです。

### 「いいものを作る」はあたりまえ

ともすれば、モノづくりに打ち込むと、「いいものを作りさえすれば、売れるはず」と思いこみがちです。モノや情報の少ない時代には、そうした状況もあったでしょう。しかし、モノや情報があふれる現代では、地域ブランドを理解してもらい、手にとってもらうためには、ブランドそのものが「いいもの」であることはもちろんですが、ブランドづくりにかけた思いが相手に伝わるのが大切なのです。モノ自体が他とは異なるという「差別化」が必要であり、ブラ

ンドに込めた思いが「共感」を呼ぶことが欠かせず、さらに相手の心に「メッセージ」を伝えることが重要な要素となります。

メッセージを伝えるということを考えてみましょう。メッセージは、ロゴやデザイン、キャッチコピーといった形や言葉によって相手に届きます。メッセージによって、モノの魅力や込められた思いが相手に理解され、納得されて、人の心は動き、消費行動につながるのです。



石川県は、北陸新幹線開業 PR のためにキャッチコピーとして「いしかわ百万石物語」を制定し、視覚的に訴えるためのロゴマークを作成しました。石川県の形を曲線で表し、安らぎや人に優しい場所であることを表現し、文字はシンプルな直線を用いて、加賀藩の堅固な土台をイメージしました。

## メッセージを届ける相手は？

メッセージをどんな形で発信するかということを考える時には、届けたい相手、つまりターゲットをどんな層に絞るかということが重要になってきます。相手はどこに住む人たちなのか、どんな年齢層なのか、男性なのか女性なのか。相手に応じたメディア（媒体）を利用し、効果的にメッセージを届けることを考えなくてはなりません。年齢が高い層をターゲットとするならば、インターネットを活用するよりも、チラシや新聞などを通じた情報発信が効果的であり、10代の若者をターゲットに想定すれば、若者が活用する LINE（ライン、スマートホンを使って無料でメッセージをやり取りするコミュニケーションアプリ）や、ツイッターを活用するのも一策です。

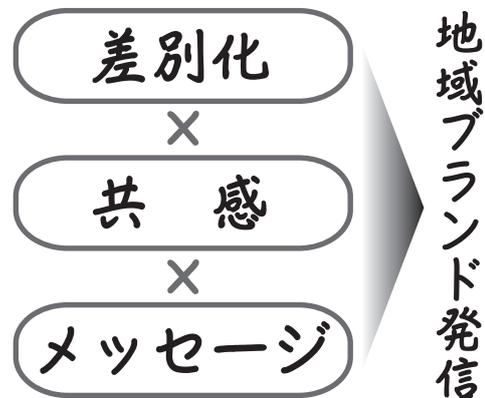
限られた費用の中で、効果的にメッセージを発信し、地域ブランドを理解してもらい、手にとってもらうには、さまざまなメディアを組み合わせる

ことが効果的です。当然ですが、一つのメディアによる発信では、そのメディアを利用する人にしかメッセージが届きません。メディアは、不特定多数が利用するとはいえ、一人の人間が利用するメディアには限りがあるからです。

## メディアの特性を理解する

情報を発信するメディアには、それぞれの特性があります。「新聞」「テレビ」「ラジオ」「雑誌」の4つのマスメディアは「4マス」と呼ばれ、従来、情報発信の中心となってきました。インターネットの発達、普及で、「ホームページ」が加わり、個人でも簡単に発信できる「ブログ」が広がり、「ツイッター」や「フェイスブック」といったソーシャルメディアがここ数年で急速に拡大してきました。

特定の人に向けた発信方法としては、「ミクシィ」「メールマガジン」といったインターネット上のサー



ビスもあります。さらには、「ユーストリーム」や「ユーチューブ」など動画を配信するためのサービスもスマートホンの普及とともに利用者がさらに広がってきました。

こうしたマスメディアやソーシャルメディアに加えて、古くから広告宣伝に利用されてきた看板、ポスター、チラシ、交通広告などさまざまなメディアも、メッセージを伝えるツールとして欠かせない存在です。

インターネット上でどれだけ情報を発信しても、ネットを利用しない人にはメッセージは届きませんし、どれだけチラシを配布してもチラシに目を通さ

ない人には気づいてもらえません。先の参議院選挙からネット選挙活動が解禁となりましたが、候補者の顔と名前を知るのは、やはり掲示板に貼られたポスターという声が多いのが実態です。マスメディアやインターネットだけが、人々に情報を提供する手段ではないのです。

## メディアミックスによる相乗効果を

広告業界では、複数のメディアを組み合わせることを「メディアミックス」といいます。新聞やチラシのように目から入ってくる情報、テレビやラジオなど耳から入ってくる情報、看板のように定点で訴えかける情報。多様なメディアの特性を組み合わせることで、短所を補い、相乗効果が生じてきます。

作り手の方々と話をすると、自分たちの手で、地域ブランドを作りあげたのだから、情報発信も自分たちの手で、と考える向きも少なくありません。しかし、情報発信もモノづくり同様に、費用や時間をかけて構築する必要があります。「モノづくりに費用がかかったので、情報発信に予算をかけない」「生産に追われていてPRに時間を掛けていられない」ということでは、メッセージが届かないのです。

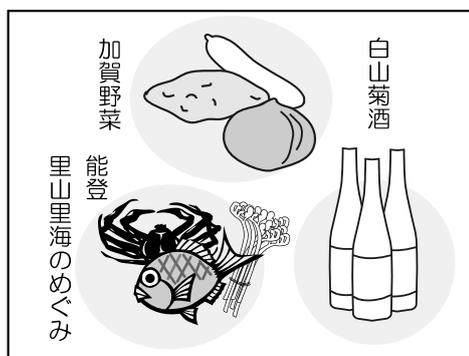
先に挙げた無料情報発信サービスである「ブログ」や「フェイスブック」といったソーシャルメディアを活用するには、ブログの記事を毎日更新する、フェイスブック上のつながりを通じて情報を拡散するといったように、自らが時間と労力をかけて育てていかなければメッセージは広がりません。

費用をかけて、ホームページを立ち上げても内容が更新されないと、新しい情報が優先されるインターネットの世界ではたちまち「古い情報」とみなされてしまいます。インターネット上でキーワードから情報を探す「検索サービス」でも、埋没して見つけにくくなってしまいます。

新聞やテレビなどのマスメディアに広告を出す場合は、一定の費用が必要となります。一方で、発信はプロが担うのですから、制作者を通してメッセージを送りこめば、あとは責任を持って受け手側に届けてもらうことになります。情報発信に時間をかけていられないということであれば、ターゲットに応じて

## 走れ! ハジツメくん 第2回

文・かもやしんじ 絵・きわださとみ



費用対効果を考えてみるといいでしょう。

## 記事やニュースで取り上げてもらう

こうした広告に加えて、記事やニュースで地域ブランドを取り上げてもらうという情報発信方法があります。地域ブランドとしてのしっかりとしたコンセプトがあり、作り手がなぜ、こうしたモノを作ったのかというストーリーを語り、地域のイメージと連動している—といった要素があれば、取材される可能性は高いのです。

マスメディアにおいて情報を収集し、発信する立場の記者は、常にアンテナを張り、興味をひきそうなネタがあれば、積極的に取材するプロです。そのアンテナに引っかかるようなネタを提供することで、ニュースとして発信されます。ネタに独自性があるか、地域性があるか、ストーリー性があるか。ポイントを強調できるよう情報を整理し、新聞社や放送局にアプローチしてみましょう。

新聞やテレビは、発信できる情報量に限りがあります。事件や事故などのニュースが多い日も少ない日も、新聞のページ数（広告を除く記事面）はほぼ一定であり、ニュースの放送時間も限られています。一方で、記者のもとには多くの情報が寄せられ、自治体や企業がニュースに取り上げてもらおうと次々と売り込みをかけてきます。そうした中で、選ばれて、取材にこぎ着けるには、タイミングと話題性を考慮しなければなりません。可能であれば、地域ブランドの特性と概要を資料に短くまとめ、記者と相談をして発信の仕方を工夫することが大切です。

地域ブランド構築には、モノづくり、サービスの研究とともに、情報発信の仕方を戦略的に考えて、メッセージを届けることが重要です。ターゲットをしぼ

## 地域ブランド事例紹介「風のわさび」

白山市白峰地区。白山登山口にほど近い一帯で、古くから栽培されてきた「白山わさび」を活かした地域ブランド商品「風のわさびシーズニング」の製造販売が展開されています。

取り組んでいるのは、有限会社松風産業の代表取締役風一（かぜ・はじめ）さん。風さんは、建設業から農業への参入の可能性を探る中で、地域の特産品である「白山わさび」を活かすことを考えました。白山の伏流水が湧き出る溪流式わさび田が放置されていたのを再整備、冬季も収穫できるようにと水耕栽培施設も建設し、わさび漬けを商品化した。さらに、常温で保存が可能な商品の開発を進め、ドレッシングを研究、「風のわさびシーズニング」の販売にこぎつけました。

この間、ホームページやフェイスブックを通じた情報発信と新聞、テレビなどの報道で紹介されたこともあって、現在、県内の産直品販売施設や高速道路のサービスエリアなど販路が次第に広がっています。



溪流式わさび田と風さん

り、ストーリーを組み立て、地域ブランドづくりに取り組む皆さんのメッセージが、多くの人の心を動かすことを期待しています。



## 加茂谷 慎治（かもや・しんじ）

株式会社エイチツーオー 代表取締役・クリエイティブディレクター。

1964年生まれ。関西学院大学卒。企業で企画、法務、広報、秘書の業務を担当。2008年、デザイン総合プロデュース会社、株式会社エイチツーオー設立。情報誌の記事執筆、書籍の編集、企業・団体の情報発信などを手がける。石川県男女共同参画審議会委員、共同通信社全国政経懇話会講師、石川地域づくりコーディネーター、いしかわ観光特使を務める。農商工と消費者がつながるにぎわいの場づくり「じわもんマルシェプロジェクト」が進行中。

3回連載 長寿企業への道～どうやって事業を伝承してきたか～

第2回

## 長寿企業は何を大切にしてきたのか

前回、長寿企業に特徴的な共通項や海外の長寿企業の特徴などを検証して事業承継の大切さについて改めて見直してみた。今回は「長寿企業は何を大切にしてきたのか」と題し、長寿企業の企業理念や企業文化について考察するとともに、その中でもどのようなイノベーションが起きていたのか、について迫ってみたい。

### 長寿企業が大切にしてきたもの

まずは、長寿企業が大切にしてきた（受け継いできた）4つのポイントについてご紹介したい。その4つとは、

- ① 普遍的な「経営哲学」「経営理念」
  - ② 身の丈にあった経営、無理な成長を追わない経営
  - ③ 守りと攻めのバランス、保守と革新のバランス
  - ④ 顧客・従業員、地域を大切にする経営
- である。

#### ① 普遍的な「経営哲学」「経営理念」

前回お話ししてきたように、長寿企業には「匠の技」を伝承してきた企業が多い。「商品」や「のれん」などといった、「たすき」を後世に「つなぐ」ことが求められるのだが、こうした企業には必ずと言っていいほど、「家訓」や「社訓」が伝承されている。石川県の長寿企業を代表する、粟津温泉「法師」には、明文化された家訓はないという。しかしながら、男性に対しては、「みずから学べ」、女性に対しては、「火を出すな」という口伝えが事実上の家訓となっている。こうしたシンプルで分かりやすい家訓であるからこそ、代々伝えられていくコツがあるのだろう。そのほか、よく知られた事例であるが、現パナソニックの創業者である松下幸之助氏の経営哲学が現代の同社の経営理念にもそのまま残っている（図1参照）。

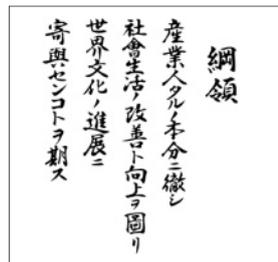


図1 パナソニック ホームページより

#### ② 身の丈にあった経営、無理な成長を追わない経営

長寿企業となっている企業には、創業以来と寸分違わぬ事業内容を地道に続けてきた企業も多くみられる。大企業の中にはトヨタやシャープなど事業内容が創業当時とは大きく変容している企業もあるが、中小企業や家族企業には綿々と続く事業をひたすらに続けてきた企業が目立つ。時代も変われば環境も変わるため、環境変化に対して柔軟に対応していくことは大事であるが、事業自体が環境変化に強い内容であるとか、企業に蓄えられた知的資産（従来のバランスシート上に記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である、人材、技術、技能、知的財産、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない目に見えにくい経営資源の総称）の厚みにより、外的な環境変化にも崩れない強い、長く続く経営となるのである。「無理な成長を追わない経営」とは、決して企業努力を怠っているわけではなく、外部環境に過剰に反応せず、地道に企業の技術力や販売力を高める努力を続けていくような、どっしりとした経営を追求していくということであろう。見栄を張らない、取引先や従業員を大事にする、基本に忠実な経営と言っても過言ではない。

③ 守りと攻めのバランス、保守と革新のバランス

前項では、「守りの経営」をしっかりやることを中心としてきたが、守りだけでは企業の新鮮味がなくなるとともに、企業としての活力も衰えてしまう。そうした観点から、企業経営には「攻め」も必要である。まさに、「事業承継」を転機とし若返った経営者による「経営革新」が求められるのである。筆者の出身は福井県であるが、福井県内においても、伝統産業である漆器製造企業の後継者が海外展開を目指し新商品開発に取り組んだ事例や、履物店・洋品店において後継者が先頭となってネット販売に取り組み、企業業績を



図2 J-Net21トップページより

伸ばした事例を聞き及んでいる。中小機構が運営する中小企業ビジネス支援サイト「J-Net21」には、経営の「グローバル展開」や「新分野展開」「IT活用」を機に経営を大きく伸ばした中小企業の実例が掲載されている(図2参照)。また、サイト内にある「事業承継ポータル」には、円滑な事業承継の進め方やQ&Aがまとめられているので、ご一読いただきたい。

J-Net21のURL <http://j-net21.smrj.go.jp/index.html>

④ 顧客・従業員、地域を大切に経営

最後のポイントとして、「ヒト」を大事にする経営、「地域」を大事にする経営をあげたい。前回ご紹介した、出光興産の創業者である出光佐三氏も、「人間中心の経営」を実践し、書籍などでも氏の言葉が数多く紹介されている。また、長寿企業となるために避けては通れない「事業承継」。その「事業承継」は、一般的に「財産」の承継ととられがちである。しかしながら、最も忘れてはならないのが、「ヒト」「地域」の観点である。事業承継でつなぐ、「たすき」がいかに立派でも、それを担うランナーとしての経営者や経営幹部の資質に問題があると「たすき」はつながらない。中小企業はその名の通り従業員数も少ないため、たった1人でも従業員が退職したり入社したりするだけで会社の雰囲気がコロッと変わることを経験された方は多いであろう。それほどインパクトが強い「ヒト」を大事にする経営が長寿企業の根本にあることは疑いの余地がないであろう。また、「地域」への貢献を意識している企業も多い。地場産業の企業などは「地域」によって支えられてきたため、身近な「地域」への恩返し、「地域社会」への貢献を大事にする経営が実践されるのである。

今回は、最終回「長寿企業が伝えてきたエッセンス～知的資産経営」についてお話ししたい。お楽しみに。

(筆者プロフィール)

**竹川 充**(たけがわ みつる)——— 独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部 事業承継コーディネーター

【中小機構の事業承継円滑化支援について】

地域経済を支える中小企業にとって、事業の承継はライフステージの一つを構成しているが、近年中小企業経営者の平均年齢は上昇傾向が続いており、経営者から後継者への事業の承継を、より円滑にしていける必要がある。

事業承継コーディネーターは、事業承継(親族内承継・従業員承継・第三者承継)支援に取り組む支援機関の『支援体制構築・定着』を目指し、地域経済の活性化に寄与することを目的として活動している。

【個人プロフィール】

- 1967年 福井県福井市生まれ
- 2005年 中小企業診断士登録
- 2008年 MITコンサルティング株式会社設立 代表取締役就任
- 2007年～現在 (公財)ふくい産業支援センター新事業コーディネーター
- 2008年～2013年 福井県中小企業再生支援協議会サブマネージャー

# 平成25年度表彰式 並びに第58回 中央会通常総会開催される

本会の平成25年度表彰式並びに第58回通常総会が去る6月10日(月)午後4時よりホテル日航金沢において開催いたしました。

当日は、会員314名(委任状出席を含む)が出席し、来賓として谷本正憲石川県知事、山野之義石川県市長会会長をはじめ、県、市、商工団体等の関係機関から多数のご出席を賜り、盛大にとり行われました。

総会は、森岡吉男副会長による会長挨拶代読の後、冨木昭光副会長が議長に選任され、第一号議案「平成24年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表、財産目録、損益計算書、剰余金処分案並びに平成24年度特別会計事業報告書及び収支決算等承認の件」、第二号議案「平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)並びに特別会計事業計画(案)及び収支予算(案)決定の件」、第三号議案「平成25年度会員の会費賦課基準(案)並びにその徴収方法(案)決定の件」、第四号議案「平成25年度借入金残高の最高限度額(案)決定の件」、第五号議案「役員補充の件」の五議案が上程され、すべて原案どおり可決承認決定されました。また、当日は五嶋会長が辞任表明をされたため、緊急議案として会長選出の議案を上程し、会長に山出保氏が新たに選出されました。

## 【新任の役員の方々】

会 長	山 出 保
理 事	小 出 進 (石川県菓子工業組合)
理 事	柿 本 自如 (石川県管工事協同組合)
理 事	上 馬 定司 (石川県電器商業組合)
理 事	神 林 政則 (石川県ビルメンテナンス協同組合)
理 事	石 田 憲二 (金沢市旅館ホテル協同組合)
理 事	塩 川 英広 (金沢中央水産物卸協同組合)
理 事	石 野 晴紀 (協同組合石川県プレス工業管理センター)
理 事	田 向 公一 (山中温泉旅館協同組合)

新規事業として、地域経済を底支えしているものづくり中小企業等の競争力強化を支援する「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業」や中小企業が望む若手人材を地域の中で確保・定着を目指す「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」、課題解決のために無料で専門家を派遣することで大変好評な「企業ドック事業」等の継続事業にも更に磨きをかけて実施する方針です。

就任された山出会長は「厳しい経営環境下で汗する組合並びに組合員企業に対して、そのネットワーク機能を最大限に発揮して、積極的かつ的確な支援を行うなど、中小企業専門の総合支援機関としての存在意義を一層高めるよう活動していきたい」と抱負を述べました。



山出会長の挨拶



商工組合中央金庫金沢支店 萩尾支店長による中締め挨拶(懇親パーティ)

総会に先立ち、中央会表彰式が挙行され（受賞の方々は13～15ページに掲載）、永年業界の振興発展に尽くされました組合並びに役員の方々、また、組合運営の礎となっている職員の方々にそれぞれ石川県知事表彰（優良組合7組合、組合功労者37名、優良専従職員7名）及び石川県中央会会長表彰（優良組合5組合、組合功労者40名、優良専従職員6名）が授与されました。



石川県知事表彰 優良組合  
石川県電機設備協同組合 上馬定司 理事長



中央会会長表彰 組合功労者  
住吉工業協同組合 北岡 宏 理事長

## 中央会表彰式 受賞の方々



平成25年度中央会表彰式にて表彰されました、優良組合・組合功労者・優良専従職員の方々です。おめでとうございます。今後、益々のご活躍をお祈り申し上げます。  
(敬称略)

### ■石川県知事表彰

#### 【優良組合】

(組合設立年次順)

組 合 名
石川県豊事業協同組合
協同組合アスカ
金沢弁護士協同組合
金沢市一般廃棄物事業協同組合
協同組合金沢八店会
鹿島郡商業振興協同組合
石川県電機設備協同組合



【組合功労者】

(組合設立年次順)

氏名	組合名
上田 静夫	住吉工業協同組合
及川 一信	住吉工業協同組合
砂山 末広	住吉工業協同組合
小川 榮一	協同組合金沢問屋センター
越原 悠三	協同組合金沢問屋センター
大西 憲治	協同組合金沢問屋センター
土谷 守	協同組合金沢問屋センター
森 昭夫	協同組合金沢問屋センター
木戸 通夫	石川県税理士協同組合
嶋田 兼五	石川県税理士協同組合
柿本 自如	協同組合アイケイケイ
池内 保夫	協同組合アイケイケイ
南 昭武	協同組合アイケイケイ
松本 要	協同組合アイケイケイ
井上 英一郎	協同組合アイケイケイ
塩川 英広	金沢中央水産物卸協同組合
王生 浩嗣	小松管工事協同組合
松本 清	石川県造園業協同組合
本田 壽	石川県造園業協同組合
東 茂	石川県造園業協同組合
吉村 務	石川県造園業協同組合
島田 篤	石川県プラスチック成型加工工業協同組合
高瀬 幹夫	石川県プラスチック成型加工工業協同組合

氏名	組合名
多葉田 茂	石川県プラスチック成型加工工業協同組合
畠中 政一	石川県板金工業組合
瀬戸 政夫	石川県板金工業組合
橋本 良一	石川県鉄骨工業協同組合
矢津 稔	金沢木型工業協同組合
辻 巖	石川県中古自動車販売商工組合
宮前 正明	石川県中古自動車販売商工組合
松本 雅之	金城小売協同組合
久安 英二	金城小売協同組合
中島 正昭	石川県テントシート工業組合
大森 幸吉	石川県シーリング工事業協同組合
畑中 繁吉	金沢市一般廃棄物事業協同組合
五月女 久夫	金沢市一般廃棄物事業協同組合
北川 直二	金沢市一般廃棄物事業協同組合



【優良専従職員】

(組合設立年次順)

氏名	組合名
上地 紀美子	石川県第三機器協同組合
安念 義浩	山代温泉旅館協同組合
曾谷 幸夫	山代温泉旅館協同組合
林 澄江	和倉温泉旅館協同組合
河本 恵子	小松管工事協同組合
梶 忍	小松鉄工団地協同組合
山本 良子	石川県自動車整備商工組合



■石川県中小企業団体中央会会長表彰

【優良組合】

(組合設立年次順)

組合名
富樫林業生産協同組合
協同組合グローバル・ネット
ケイワイズ事業協同組合
輪島受注協同組合
北陸国際ビジネス協同組合



## 【組合功労者】

(組合設立年次順)

氏名	組合名
桜井英樹	石川県電気工事工業組合
山崎進一	石川県箔商工業協同組合
吉崎屋勝夫	石川県自転車軽自動車事業協同組合
森康宏	石川県クリーニング生活衛生同業組合
島田実	石川県美容業生活衛生同業組合
中山加恵子	石川県美容業生活衛生同業組合
上野宏	石川県美容業生活衛生同業組合
能任房子	石川県美容業生活衛生同業組合
額見英雄	石川県鮎商生活衛生同業組合
中道義博	石川県公衆浴場業生活衛生同業組合
竹川操枝	石川県飲食業生活衛生同業組合
盛永寛	金沢市青果食品商業協同組合
北岡宏	住吉工業協同組合
小松幹男	住吉工業協同組合
金森幸二	住吉工業協同組合
山本孝	石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
酒井宜男	金沢個人タクシー協同組合
北村尚也	石川県税理士協同組合
久野正孝	金沢酒販協同組合
中村和義	金沢酒販協同組合
井波成英	金沢酒販協同組合
馬場比世司	石川県溶接工業協同組合
森浩明	石川県溶接工業協同組合
山上郁	石川県溶接工業協同組合

氏名	組合名
森本茂雄	石川県菓子工業組合
泉幸男	石川県菓子工業組合
行山弘仁	ウイング北陸総合衣料商業協同組合
西川伸二	石川県鉄工団地協同組合
宮本外次	石川県インテリア事業協同組合
新谷茂平	石川県板金工業組合
中森慶滋	石川県保険業局協同組合
吉田忠司	石川県ニット工業組合
宮本次彦	石川県中古自動車販売商工組合
浦場均	石川県中古自動車販売商工組合
上杉幸	石川県中古自動車販売商工組合
前田勇夫	石川県表具内装協同組合
武部正典	石川県表具内装協同組合
橋爪昭	石川県シーリング工事業協同組合
和田英夫	鶴来町特産品販売協同組合
山田一雄	石川県エコ・カルチャー協同組合



## 【優良専従職員】

(組合設立年次順)

氏名	組合名
小林昭子	北陸鉄工協同組合
目谷千代子	石川県美容業生活衛生同業組合
村松美紀	金沢酒販協同組合
中川久美	金沢酒販協同組合
勝田幸栄	金沢中央市場青果卸売協同組合
横江鴻一	石川県タイル煉瓦事業協同組合



## 『加賀の紅ほっぺのお酒』完成お披露目式を開催 ～町中の酒屋さんが主導する“じわもんリキュール第2弾”～

本会では、石川県下の酒販店の有志で組織する「いしかわりキュール研究会」を立ち上げ、提案型酒販店として他量販店との差別化を図るべく、じわもんリキュールの企画・製造・販売に取り組んできました。今までの商品開発の経験をベースに、消費者目線に沿った地産地消をテーマに掲げ、加賀フルーツランド産のイチゴ「紅ほっぺ」、やちや酒造の清酒「加賀鶴」を利用したイチゴの甘い香りと爽やかな甘みが特徴の商品『加賀の紅ほっぺのお酒』が誕生し、そのお披露目式を平成25年7月15日に近江町市場・酒の大沢にて開催いたしました。

当日のお披露目式では関係者によるお披露目の後、『加賀の紅ほっぺのお酒』をストレートやロック、ミルクとのカクテルなど多様な飲み方で試飲を行いました。大手スーパーやコンビニ等がアルコール販売を始めた影響で地域の酒販店ではアルコールの販売低迷が続く中、いしかわりキュール研究会では、酒販店の経営改善策として平成25年1月にじわもんリキュールの第1弾『加賀の紅茶のお酒』を開発し、発売から3週間ほどで1,200本を完売し、消費者から好評を得ました。

じわもんリキュール第2弾となる『加賀の紅ほっぺのお酒』には「作り手のこだわり（やちや酒造）」「地域のこだわり（加賀産）」「素材のこだわり（甘みと酸味のバランスが良い加賀産紅ほっぺのイチゴを利用）」「売り手のこだわり（酒販店が企画指導による限定販売）」「ボトル容器のこだわり（機能性・デザイン性の両立）」が凝縮されており、商品に対する希少性や神秘性の向上に寄与しております。人工的な香料や着色料を一切使わない、素材そのものの色合いや香りを存分に活かした贅沢なお酒に仕上がっております。

今年度は7月15日から限定2,000本を発売中です。また、紅ほっぺのお酒の副産物であるアルコール分を含んだイチゴを使用した大人感覚のシャーベットを株式会社マルガー（マルガー・ジュラート）と共同開発し、お酒並びにシャーベットを並行販売することでじわもんリキュールの普及拡大を目指しております。

販売先は宮下酒店、ふじた酒店、カガヤ酒店、酒の大沢、やちや酒造（以上金沢市）、みなみ酒販（小松市）、お酒倶楽部くぼで（加賀市）です。限定販売ですので興味ございましたらお早目に各販売先までお問い合わせください。



加賀の紅ほっぺのお酒



いしかわりキュール研究会メンバー

## 第13回中央会女性部通常総会を開催

中央会女性部の第13回目の通常総会が5月23日(木)ホテル日航金沢において、来賓に石川県中小企業団体中央会 中村 明専務理事を迎え36人の出席者のもと開催されました。

総会は、竹川操枝副会長(石川県飲食業生活衛生同業組合女性部)の進行により開催、安藤喜代子会長(金沢市湯涌温泉観光事業協同組合かたくり会)挨拶のあと、来賓紹介があり、議長に安藤会長を選任し、第一号議案「平成24年度事業報告、収支決算書、貸借対照表書並びに剰余金処分(案)承認の件」、第二号議案「平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)決定の件」、第三号議案「平成25年度経費の賦課並びに徴収方法(案)決定の件」の3議案が上程され、すべて原案どおり承認可決されました。

総会では、今年度も昨年同様、女性経営者能力開発事業等を強化して実施することにより、県内女性部の活性化及び連携強化を図っていくとともに、昨年度より実施している組合女性部訪問事業により、会員間の交流強化と女性部未組織組合の女性部組織化を推進するということとなりました。

総会に引き続き、株式会社ドモドモコーポレーション 代表取締役 遠田幹雄氏を迎え「facebookで商売上手～感性の高い女性がうまくいく!～」についての研修会が行われました。

その後、同会場にて、和気藹々とした雰囲気の中、交流会が開催されました。



安藤会長 挨拶



講演会講師 遠田幹雄 氏

## 第37回青年中央会通常総会を開催

平成25年度青年中央会通常総会を6月7日(金)午後4時から金沢エクセルホテル東急において61人の出席者のもと開催しました。

総会は、直江潤一郎会長の挨拶のあと、山下活博石川県商工労働部経営支援課長、萩尾 太商工組合中央金庫金沢支店長が祝辞を述べた後、議長に直江会長を選任し、第1号議案「平成24年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書並びに剰余金処分(案)」、第2号議案「平成25年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)決定の件」、第3号議案「平成25年度経費の賦課並びに徴収方法決定の件」の3議案が上程され、すべて原案どおり承認可決されました。

また、引き続き開催されたビジネス交流会では、ランダムに班分けされた7つのテーブルにおいて、抽選によって決まった「お題」についてのグループディスカッションを実施しました。

テーマは「北陸新幹線の名称」、「北陸新幹線のキャッチフレーズ」、「北陸新幹線でビジネス創出」の3つで、各班ごとお酒も入り、活発な意見交換がなされ、十分に交流が図られました。

その後、ステージ上で各班ごと自己紹介に続き、「ベストアンサー」が発表され、まじめな回答や面白い回答の連続に会場は大いに盛り上がりました。



総会会長挨拶



交流会の様子

## 全国青年中央会通常総会へ出席

全国中小企業青年中央会の通常総会が6月28日(金)愛媛県の道後プリンスホテルにおいて約300人の出席者のもと開催され、本県からは青年中央会 直江潤一郎会長(大野醤油醸造協業組合むらさき会)、紙谷一成理事(近江町市場商店街振興組合青年ビジョン委員会)が出席しました。

また、通常総会に先立ち実施のありました全国代表者会議においては『各都道府県青年中央会(協議会)が抱える問題・課題に向けた取り組み』を基に、各青年中央会(協議会)が抱える問題・課題解決に向け、より意見・要望の多かった5つのテーマに絞り込み、テーマごとにグループディスカッション形式にてさらなる解決方法を導き出すための、議論を行い、グループごとに発表した。



全国中小企業青年中央会 上山泰寛会長挨拶



グループディスカッション。

## 全国レディース中央会通常総会・組合女性部活性化研究会へ出席

全国レディース中央会の通常総会と組合女性部活性化研究会が7月5日(金)東京都の東京都立産業貿易センターにおいて開催され、安藤喜代子会長(金沢湯涌温泉観光事業協同組合かたくり会)が出席されました。安藤会長は、今年度も引き続き、組合女性部活性化研究会委員として全国レディース中央会と今後の組合女性部活動の活性化に尽力されます。

組合女性部活性化研究会では、全国中小企業団体中央会政策推進部長の及川 勝氏を講師に、「組合(団体組織)によるBCP策定のポイント」をテーマに意見懇談会が行われました。



全国レディース中央会会長



活性化研究会に出席した安藤会長

# 地域中小企業の人材確保・定着支援事業を実施しています

## =取り組み報告①=

本会が昨年度に引き続き取り組んでいる「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」をご紹介します。

この事業は、中小企業の経営力強化を図るため、地域で学んだ大学生等を地域において円滑に採用でき、かつ定着させるための自立的な仕組みを整備することで、継続的に若手人材を確保し、中核人材として育成していくことを目的としており、具体的には、下図のSTEP1（就職準備段階：主に、大学1年～3年生対象）からSTEP2（就職活動段階：主に、大学4年生対象）、STEP3（入社以降：主に入社1～3年目の若手社員、企業の人事担当者など）の事業について実施いたします。

今回は、既に参加した事業等について一部ご紹介させていただきます。



## STEP1 (就職準備段階)

### ●インターンシップによる企業の魅力発見事業

大学等の夏休み期間（7月～9月）を中心に、1週間以上のインターンシップを実施。現在、受入企業は55社で、企業・学生間にてマッチング実施中です。

写真は、6月22日に開催されました、実習希望の学生に対する、「インターンシップ直前セミナー」の様子です。参加学生は57名。講師にジョブサポーターの田中 愛氏、松木礼子氏をお招きし、学生たちにインターンシップに参加する時の心構えを熱く語っていただきました。

参加してくれた学生たちは、会場に入ってきたときは堅い表情でしたが、説明会を受けて帰るときには、別人のように良い表情になっていました。

セミナーは6月29日、7月6日の計3回開催され、170名以上が参加しました。



### ●経営者による企業の魅力熱血講義

大学等と連携し、学内で講義することにより、中小企業で働くことの面白さを知ってもらう取り組みです。

写真は、7月16日に開催されました、金沢星稜大学での講義の様子です。学生96名が参加。講師に、(株)ルバンシュの千田和弘社長、金沢星稜大学の坂野光俊学長、ジョブカフェ石川の高本 隆館長を迎え、パネルディスカッション形式で行いました。

参加者アンケートの結果も上々なようで、熱い講義となりました。参加者は大学2～3年生でしたので、来年度以降中小企業に対する興味につながり、就職先の選択肢に加えてもらえれば成功だと思います。秋には、北陸学院大学と金沢工業大学での開催を予定しております。



## STEP2 (就職活動段階)

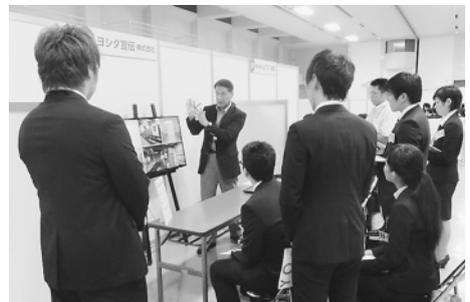
### ●中小企業の逆アプローチ型魅力説明会

7月19日(金)金沢流通会館「大ホール」にて、合同企業面接会を開催しました。当日の参加企業数63社、参加学生数201名でした。

当日は第1部として、企業が学生テーブルを回って自社を説明する通常の合同面接会とは「逆パターン」方式、第2部では、学生が企業テーブルを回る「通常パターン」で開催されました。

内定獲得のため、真剣に企業の話聞く学生たちが印象に残りました。

また、秋には金沢学院大学、金沢工業大学の学内において合同面接会の開催を予定しています。

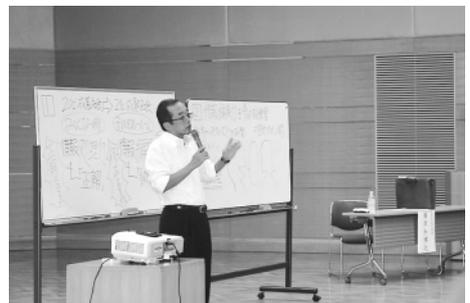


## STEP3 (入社以降)

### ●戦略的人材採用・育成ノウハウ習得セミナー

中小企業における若手社員の定着を図ることを目的とした、人事担当者向けのセミナーです。

写真は、6月24日に地場産業振興センターで開催されました本事業のキックオフセミナーの様子です。参加者は208名。講師に元・杉並区立和田中学校校長で教育改革実践家の藤原和博さんをお招きし、「人を育てモチベーションを向上させるコミュニケーション技術とは」と題して、教育現場である学校や会社でのコミュニケーションの重要性等について熱く語っていただきました。



—住宅の新改築で住宅の省エネ化を促進—

## 住宅エコ改修に関する技術講習会を開催

本会では、石川県からの委託を受け、石川県地場産業振興センター本館第1研修室において、7月1日(月)に「既存住宅の省エネ改修ガイドライン講習(改修)」、2日(火)に「自立循環型住宅への設計ガイドライン講習(新築)」の講習を開催し、2日間にわたり、建築関係者など延べ約220人の受講者が参加しました。

この2日間の講習会は「石川県エコ住宅アドバイザー」の認定講習も兼ねており、所定の要件を満たし、県へ申請するとアドバイザーとして認定され、「石川県エコ住宅アドバイザー」と称することができ、「いしかわ住まいの省エネパスポート」を発行することができます。

詳しい詳細は石川県環境部地球温暖化対策室まで(TEL:076-225-1462)



講習会の様子

## 第30回 石川県中小企業団体事務局協議会 通常総会を開催

平成25年度の石川県中小企業団体事務局協議会通常総会が去る6月28日(金)金沢エクセルホテル東急において開催されました。

総会では、門前重厚会長(石川県プレス工業協同組合)の挨拶の後、松浦 勉副会長(協同組合石川県観光物産館)を議長に選任し、上程された4議案すべて原案通り可決承認されました。

また、本年度は役員改選があり、5期10年務められた門前会長が退任し、新たに村田純一新会長(ウイング北陸総合衣料商業協同組合)が就任いたしました。

総会終了後には、金融庁 監督局 小野 尚 参事官を講師にお迎えし「金融円滑化と中小企業支援策」について講演をいただきました。

引き続き交流懇親会が開かれ、来賓の方々をお迎えし有意義な意見交換会がなされ、和やかな雰囲気の中で終わることが出来ました。

会員の皆様のご協力をご感謝致しますとともに、本年度もご支援頂きますようよろしく御願ひ申し上げます。

### □平成25年度 事業計画

1. 組合事務局人材養成事業
  - (1) 役職員等研修事業  
年2回(金沢市ほか)
  - (2) 先進地視察研修事業  
年1回(滋賀・京都方面)
2. 組合運営研究事業  
年3回(金沢市)
3. 組合情報提供事業  
組合運営に関する情報提供  
随時

### □創立30周年記念事業

「創立30周年記念“会員・職員の集い”」の開催  
開催日時／平成25年8月21日(水)午後4時開始(予定)  
開催場所／ホテル日航金沢



村田新会長挨拶



講演会風景

## 第65回中小企業団体全国大会へ提出の要望事項を決定

### ～企画委員会を開催～

7月12日(金)に本年度第3回目の企画委員会を金沢石亭で開催し、第65回中小企業団体全国大会決議における「総合」、「組織」、「金融」、「商業」、「税制」、「労働」に関する29項目の本県からの要望事項等が決定されました。この要望事項は前回からの継続要望事項に加え、4～5月に募集し、要望のあった12組合等からのものを含めたもので、さらに、愛知県で18日に開催された東海北陸ブロック中央会事務局代表者会議でブロック案として取りまとめ、全国中小企業団体中央会へ提出いたしました。



企画委員会の様子

要望事項全文は本会ホームページ (<http://www.icnet.or.jp/>) にてご覧になれます。なお、今回の全国大会は10月24日(木)滋賀県において開催されます。(参加者募集のご案内は32ページをご覧ください)

## 〈こちら中小企業関連情報室〉

<b>平成25年度中小企業施策利用ガイドブック</b>		
掲載URL	<a href="http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/g_book/h25/html">http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/g_book/h25/html</a>	中小企業庁ホームページ
<b>【主なポイント】</b> 中小企業の方が平成25年度の中小企業施策をご利用になる際の手引書となるよう、施策の概要を簡単に紹介しています。		
<b>いしかわ事業者版環境ISO (省エネ・節電アクションプラン)</b>		
掲載URL	<a href="http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/pp/iso_jigyosha/#kyouka">http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/pp/iso_jigyosha/#kyouka</a>	石川県環境部地球温暖化対策室ホームページ
<b>【主なポイント】</b> 石川県では平成24年度より、家庭や学校、事業所における省エネ・節電に特化した取組により「いしかわ家庭版環境ISO」、「いしかわ学校版環境ISO」、「いしかわ事業者版環境ISO」の強化・拡充を図る「省エネ・節電アクションプラン」を進めることとしています。 詳しくは地球温暖化対策室ホームページまで。		
<b>平成25年度税制改正パンフレット</b>		
掲載URL	<a href="http://www.mof.go.jp/tax_policy/publication/brochure/zeisei13.htm">http://www.mof.go.jp/tax_policy/publication/brochure/zeisei13.htm</a>	財務省ホームページ
<b>【主なポイント】</b> パンフレットは、「所得税法等の一部を改正する法律」(平成25年法律第5号)等の内容を分かりやすくまとめられています。		

平成25年5月31日(金) / 北國新聞朝刊掲載

# 片町再生へ 社会実験

## 「まちづくり会議が発足」

### 片町商店街振興組合

3月に官民で策定した片町地区再生基本構想の実現に向け、商店街や町会など17団体と市で組織する「金沢片町まちづくり会議」は30日、片町2丁目の金沢ビジネスカフェで設立総会を開いた。会議内に推進部会を設け、7月を目標にアクションプラン(行動計画)を作成。国の認可を経て10月にも、昼と夜の片町の魅力を組み合わせた滞在プラン発信などの社会実験を始める方針を決めた。

会議は6商店街、9町

会、1飲食業界で構成し、

市ワーキングチームとして商業振興、市民協働、観光交流、交通政策など9課、外郭団体が参加。会長に片町商店街振興組合の小間井隆幸理事長、副会長に香林坊商店街振興組合の山本隆文専務理事、県社交料飲食衛生同業組合の今井明弘理事を選任した。

国土交通省の民間まちづくり活動促進事業(概算事業費6万円)を活用し、10月以降に2カ年計画で社会実験を実施。効果を検証

した上で北陸新幹線開業の2015年度からは民間主体の取り組みに移行する計画だ。

会議は片町地区再生検討懇話会が策定した片町地区再生基本構想に基づき発足した。構想では中長期目標として交流人口20%増、売上高10%増、老朽建築物

50%以下を掲げ、ビル共同化やコンシェルジュ(案内人)育成、回遊ルート提案などの具体策を盛り込んだ。

これを基にアクションプラン推進部会が計画を立案し、可能なものから速やかに実行に移すこととしている。

平成25年6月9日(日) / 北陸中日新聞朝刊掲載

# 金沢の商業施設 園児の作品展

## 時の記念日

### 石川県時計貴金属眼鏡商協同組合

「時の記念日」(十日)にちなみだからくり時計店が十日まで、金沢市諸江町のアルプラザ金沢一階で開かれている。仕掛けが楽しい

か、市内十四の保育園、幼稚園の園児たちが時計をテーマに作った作品約三百点も並び、買い物客の目を引いている。  
木の花幼稚園(同市長

町)の園児たちは、犀川の河川敷や公園で拾った木の枝、ドングリを使って森をテーマに時計を作成。一方、みはる幼稚園(同市割出町)は段ボール箱を彩り、取り付けたレバーを下げると数字が飛び出すからくり時計を完成させた。

かもめ保育園(同市粟崎町)は空き箱を利用して、園児一人一人が森をイメージした作品を展示。大好きなカブトムシや富士山をあしらった越野大獅ちゃん(五つ)の母、一美さん(三九)は「それぞれ上手にできていて感心しました。広い場所で子どもたちの作品を見ることができ、誇らしく思いました」とほほ笑んだ。

県時計貴金属眼鏡商協同組合が主催し、二十五回目。

平成25年5月28日(火) / 北國新聞朝刊掲載

## 新幹線へおもてなし宣言

金沢市旅館ホテル協同組合

市旅館ホテル協同組合

は、北陸新幹線金沢開業に向け、もてなし力の向上を目的とした「おもてなし宣言」を採択した。加盟する34施設が一つずつ宣言を掲げるほか、ロゴマークが描かれたバッジを従業員が着用する。27日に市内で開かれた総会で決めた。宣言は「私たちは、お客様を笑顔でお迎えます」「私たちは、お客様の心豊かな旅のお手伝いをします」「私たちは、お客様とともに幸せになります」の三つのスローガンで構成。各旅館は具体的

な行動目標を掲げる。

平成25年6月2日(日) / 北國新聞朝刊掲載

## 漆の資料館新設へ

組合が秀作3千点寄贈

輪島漆器商工業協同組合

輪島漆器商工業協同組合は1日までに、塗師道具など輪島漆歴史民俗資料約3千点を輪島市に寄贈することを決めた。組合が入る輪島漆器会館(同市河井町)の老朽化などで組合での保存・管理が難しくなったため、寄贈後、市は新たな資料館建設を検討する。

組合は明治・大正期の道具類や輪島塗の秀作などを所蔵、1977(昭和52)年に国の有形民俗文化財に指定された。漆器会館2階の資料館で展示している。同会館は建設から42年経過している。漆器会館が市中心部に位置し、観光客も訪れやすいことから、輪島市

組合内に若手役員を中心としたプロモーション活動実行委員会を新設し、秋をめどに宣言を記したパンフレットなどを作成する。「素直なよろこびをカタチに」をキャッチフレーズとした。

平成25年6月6日(木) / 北國新聞朝刊掲載

## ポスターコンペ 学生作品を募集

石川県印刷工業組合

県印刷工

業組合は8月23日まで、第6回IPIAイメージポスター学生コンペティション(北國新聞社(後援)の作品を募集する。コンペは組合設立100周年記念事業の一環で実施し、若手デザイナーを育て、県内の大学、短大、専門学校、高校の学生が対象で「OLD&NEW」をテーマに自由にデザインし

では「組合と相談しながら、現在の会館を建て替える方向で新資料館の整備を検討したい」としている。



作品募集ポスター

てもらおう。8月30日に審査、9月7日に表彰式を行う。金沢学生のまち市民交流館で作品展示も企画している。問い合わせは同組合 076(291)0557 まで

平成25年6月4日(火) / 北國新聞朝刊掲載

# 植物で豎町に「風格」

プランター増 路上駐車減

豎町商店街振興組合

豎町商店街の総延長約4300メートルの通りに設置されている花のプランターが3日までに105基となった。設置は2年前、夜間の路上駐車防止を目的に始まった。路上駐車が激減した上、買い物客から「通り



花のプランターが彩る商店街通りの様子

が明るくなった」と、景観に効果をもたらしている。同商店街振興組合は今後、低木を植樹することにしており、四季を通して草花が楽しめる「ガーデンストリート」を目指す。週末の夜になると、60台以上が止まっていた路上駐車をなくそうと、商店街は2011年4月から、各店の前にプランターの設置を始めた。効果は徐々に現れ、路上駐車は10台程度まで減り、以前は比較的殺風景だった通

りも草花で華やかになった。さらに路上のごみも少なくなった。

このため、設置当初は「店の前に置くのは邪魔」と一部の店主からの苦情もあったが、「ぜひうちにも置いてほしい」の声に変わったという。

現在、商店街にはプランターのほか、ケヤキ19本が植えられている12年前に植えられたケヤキは高いもので約8メートルまで成長し、緑が生い茂っている。

同組合は今後、商店街の緑化を本格化することにしており、来年度から低木

の植樹を検討している。同組合の山岸淑子理事長は「豎町には緑がよく似合う。」

植物を活用して街の風格をつくらせていきたい」と話した。

平成25年6月19日(水) / 北國新聞朝刊掲載

# 地元の味 佃煮おしし

全60校の給食に提供

石川県佃煮調理食品協同組合

29日の佃煮の日を前に、県佃煮調理食品協同組合は18日、市内の小学校で給食に「あみえびの佃煮」を提供した。児童らはふるさとで受け継がれる佃煮を味わい、金沢の食文化に触れた。伏見台小には同組合の大畑晃一理事長ら6人が訪れた。大畑理事長らは5年生約100人に佃煮の成り立ちや特徴などを紹介し「ふるさとの味を県外の人にも教えてあげてほしい」

と呼び掛けた。

児童はあみえびを甘辛く炊き上げた佃煮をご飯に乗せてほお張った。表千沙さんは「ご飯にとっても合う。おにぎりにしてもおいしそう」と話した。

同組合では、金沢の伝統的な食文化の一つである「金沢佃煮」の伝承を目的に、2007年から市内全小学校に佃煮を贈っている。今年は27日までに60校に提供する。

平成25年6月19日(水) /  
北國新聞朝刊掲載

## PR活動を強化

～田向理事長ら来社～

山中温泉旅館協同組合

加賀市山中温泉旅館協同組合の田向公一理事長は18日、北國新聞社を訪れ、「山中には川床や森光子記念館など魅力的な観光スポットがそろっている。あとは営業努力だ」と述べ、PR活動を強化する考えを示した。

5月末の総会で就任した田向理事長

は、執行部が若返ってスピーディーに動ける体制が整ったと強調。7月25日から1カ月間続く「ふるさと山中夏まつり」を紹介し、「昔ながらの祭りの雰囲気

を味わってほしい」と来場を呼び掛けた。

中村和重副理事長、三谷修司と桂田史朗の両常務理事、井上慎也事務局長が同行した。

平成25年7月2日(火) / 北陸中日新聞朝刊掲載

## 氷室開き

## 知事に氷贈呈

湯涌温泉関係者

金沢市湯涌温泉観光事業協同組合

金沢市湯涌温泉の旅館女将や観光関係者は1日、六月三十日の氷室開きで切りだされたばかりの水を、谷本正憲知事に贈呈した。

氷室開きは、江戸時代に加賀藩が貯蔵した雪を夏に出し、将軍に献上した風習を再現したもの。一日は由緒ある水のほか、氷室まんじゅうやサイダーの特産品も持ち込まれた。

女将の安藤喜代子さんは、植物の葉を煎じて水あめを混ぜた蜜を掛けた特製のかき氷を谷本知事に提供。「江戸時代の甘さです」と差し出すと、谷本知事は「けっこうなお味でございました」と笑顔を見せた。

谷本知事は素朴さを押し出したPR策や、「湯涌かぶら」の活用を案として助言。「北陸新幹線金沢開

業を見据え、首都圏のお客さんにアピールできる地域資源の掘り起こしを」と

エールを送った。湯涌温泉の関係者は金沢市役所も訪れた。

平成25年7月5日(金) / 北陸中日新聞朝刊掲載

## 金箔張りそくそく

四十万小児童が作業体験

金沢仏壇商工業協同組合

金沢仏壇商工業協同組合の職人たちが四日、金沢市四十万小学校を訪れ、四年生七十七人に金箔押し作業を教えた。

く押しつけた。幾何学模様や動物、自分の名前をかたどったものなど、個性的な作品が完成した。

組合員の塗り師九人が、金沢仏壇には木地製造、蒔絵といった工程があることを紹介し、用意した手のひら大の飾り皿と鉛筆に自由に箔を張ってもらった。

児童たちはマスキングテープで模様を作った上に厚さ一万分の一ミという金箔をそくと載せ、綿で優し

大きな音符と名前のインシヤルを描いた中森結彩さん(九つ)は「音楽が好き。アルファベットがうまくできた」と話していた。

体験が終わると、児童たちから「なぜ金箔は薄いのか」「他の色の金箔はあるのか」などと質問が寄せられていた。

## 組合運営 Q&amp;A

## 行方不明組合員の出資金整理について

**Q** 組合員Aは、昭和○年1月30日に組合に加入し、昭和×年12月30日まで組合を利用していたが、その後行方不明となった。組合としては、Aの出資を整理し実質上の組合員の出資のみとしたいが、どのような処理が適当か。Aの組合に対する負債はない。

**A** 出資を整理するには、当該組合員が組合を脱退することが前提となり、ご照会の場合の行方不明組合員については資格喪失による脱退か、または除名による強制脱退が考えられる。具体的事業が不明で判断し兼ねる点があるが、もし行方不明と同時に事業を廃止しているのであれば、資格喪失として処理することが可能と解する。この場合、組合員たる資格が喪失したことを理事会において確認した旨を議事録にととめると同時に、内容証明郵便をもって持分払戻請求権の発生した旨の通知を行うことが適当と考える。除名は総会の決議を要しこの場合除名しようとする組合員に対する通知、弁明の機会の賦与等の手続が必要であるが、組合員に対する通知は組合員の届出住所にすれば足り、この通知は通常到達すべきであったときに到達したものとみなされるから一応通知はなされたものと解される。弁明の機会の賦与については、その組合員が総会に出席せず弁明を行わない場合は、その組合員は弁明の権利を放棄したものとみなされ、除名決議の効力を妨げるものではないと解される。

なお、除名が確定した場合は、資格喪失の場合と同様の通知をするのが適当である。

以上の手続きにより、当該組合員に持分払戻請求権が発生するが、その請求権は2年間で時効により消滅するので、時効まで未払持分として処理し、時効成立をまってこれを雑収入又は債務免除益に振替えるのが適当と考える。

「全国中小企業団体中央会編 中小企業組合質疑応答集 第7版発行」より転載。

## ご確認ください！

## 金沢地方法務局 不動産登記／商業・法人登記の管轄区域一覧

代表理事の変更登記や出資金額変更登記などはお済みですか？ 協同組合等法人の変更事項に関する登記の窓口は金沢地方法務局（本局）のみで取り扱われていますので、ご注意ください。

庁名	不動産登記管轄区域	商業・法人登記管轄区域
本局（代表）	金沢市 かほく市 白山市 野々市市 能美郡（川北町） 河北郡（津幡町、内灘町）	石川県内全市町
小松支局	小松市 加賀市 能美市	各種証明書交付事務、印鑑提出等に関する事務、印鑑カードに関する事務、電子認証に関する事務のみの取扱いとなります。
七尾支局	七尾市 羽咋市 羽咋郡（志賀町、宝達志水町） 鹿島郡（中能登町）	各種証明書交付事務、印鑑提出等に関する事務、印鑑カードに関する事務、電子認証に関する事務のみの取扱いとなります。
輪島支局	輪島市 珠洲市 鳳珠郡（穴水町、能登町）	各種証明書交付事務、印鑑提出等に関する事務、印鑑カードに関する事務、電子認証に関する事務のみの取扱いとなります。

## 決算関係書類等の届出をお忘れなく!

組合には、法律により認可・届出を要する事項が定められています。定款変更には認可が必要で、決算関係書類や役員変更には届出が必要です。

### 決算関係書類の提出

通常総会終了後2週間以内に、決算関係書類（事業報告書・財産目録・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案又は損失金処理案とそれらを承認した総会議事録）に届出書を添えて各所管行政庁へ提出しなければなりません。

※決算関係書類の提出を怠った場合、行政庁による検査等の対象になります。

### 役員変更の届出

役員の変更（氏名・自宅の住所の変更、選挙・選任による変更）があった場合には、その変更のあった日から2週間以内に、役員変更届（変更のあった事項を記載した書面並びに変更の年月日及び理由を記載した書面、その他の議事録等必要書類）に届出書を添えて各所管行政庁へ提出しなければなりません。

なお、前役員全員が再選された場合のみ、各所管行政庁への役員変更の届出が省略可能となります。

### 代表理事の変更登記申請

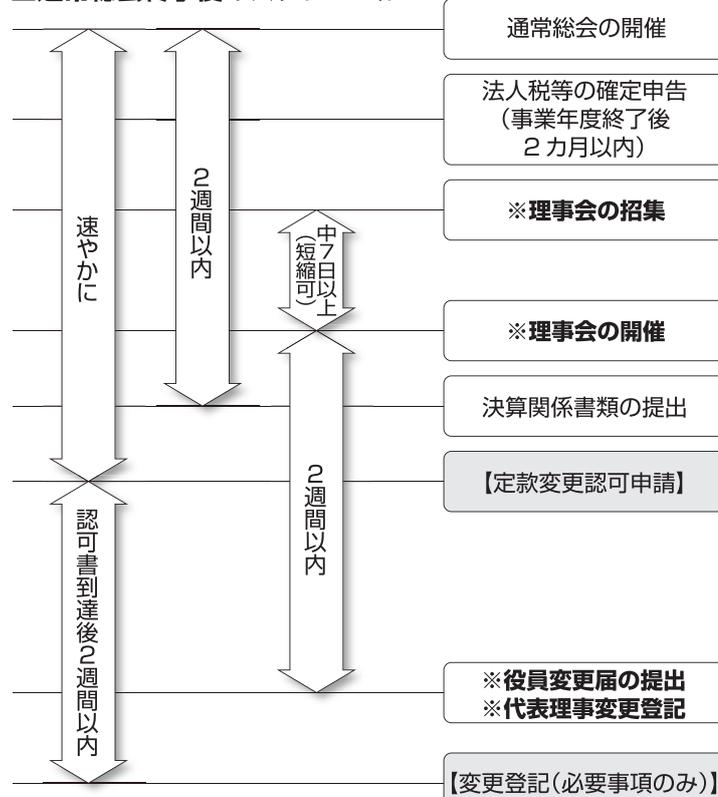
代表理事の変更（同一人物が代表理事に再選任された場合を含む）があった場合、代表理事が就任した日から2週間以内に登記事項を管轄の法務局に登記しなければなりません。

### 定款変更の認可申請

定款変更を総会で決議した場合には、所管行政庁の認可を必要とします。また、その内容によっては総会決議前に所管行政庁との協議が必要となる場合もありますので、事前にご相談下さい。

各提出書類につきまして、ご不明な点がございましたらお気軽に中央会までお問合せ下さい。

### ■通常総会終了後のスケジュール



- 上記※に関しては、役付役員の選任があった場合のみ
- 上記の【】記載は定款変更があった場合のみ

TEL 076-267-7711 URL <http://www.icnet.or.jp>

組合運営

検索

※各様式等は中央会ホームページよりダウンロードいただけます。

# Pick up !

## 全国の先進組合事例

＝組合資料収集加工事業  
報告書より＝

地域資源の  
活用

### 能登なまこ加工協同組合

積極的な事業展開で能登なまこのブランド化を推進する

全国初となる「なまこ供養大漁祈願祭」などのユニークなイベントを積極的に開催し、能登なまこを活用した新商品の開発や販路開拓、ブランド化推進に取り組んでいる。

住所 〒926-0171 石川県七尾市石崎町ニ部94番地の14

URL <http://www.notonamaco.com/>

TEL 0767-62-2640

FAX 0767-62-4502

設立 平成19年10月

出資金 1,020千円

組織形態 同業種同志型組合

地区 七尾市、鳳珠郡

主な業種 水産加工・販売業

組合員 6人

組合専従者 -

#### 背景と目的

能登なまこは全国的にも高い品質が評価され、その加工は伝統産業として地域に根付いてきた。乾燥なまこが高級食材として珍重される中国からのバイヤーも増加している。一方で、食生活の洋風化、嗜好の変化等を要因として、特に若い人たちがなまこを食べる機会が減少し、国内での需要は低迷、また漁獲量が低下している現状があった。

こうした背景を踏まえ、全国有数のなまこ産地である七尾市の水産加工業者が能登なまこを活用した新商品の開発や販路開拓、ブランド化推進と、それによる能登なまこの消費拡大、付加価値向上を図ることを目的として活動に取り組んでいる。

#### 事業・活動の内容

石川県中央会をはじめとする支援機関や行政、専門家と連携しながら、ブランド化を推進するためのビジュアル開発（ポスター、ロゴマーク、パンフレット等）、消費者・事業者等に対する聞き取り調査、全国初となるなまこ大漁祈願祭、全国なまこ会議、稚なまこ放流、地域小学校での出前授業等、多彩な事業を展開している。全国ブランド化を推進するためには地元での認知度を向上させることが必要と考え、まずは地元での活動を中心に取り組んだ。

#### 成果

「なまこ供養大漁祈願祭」をはじめとする各種イベントを積極的に開催したことで、地元における能登なまこに対する認知度は向上している。「地元においてその魅力が認知されないものを全国ブランド化することは難しい」という認識のもと、地元における認知度向上を当初の目標としており、その目標は達成されつつある。活動を通じて組合に対する地元の認知度が着実に向上するとともに、他産地の関係者やなまこに関する専門家と交流することで、なまこに関する知見を広げることができた。組合の活動が刺激となり、能登なまこをはじめとする地元海産物を活用した商品開発に取り組む組合員もおり、各組合員の活性化につながっている。

成功要因としては、組合としての迅速な意思決定、大きなイベントも必ず成功させるという信念をもって事業に取り組んでいること、各支援機関等と積極的に連携していることがあげられる。今後の成果としては、組合の企画力、行動力を活かした全国ブランド化のさらなる推進が期待される。



地元小学校での出前授業風景



能登なまこ認定シール

# Pick up!

## 全国の先進組合事例

＝組合資料収集加工事業  
報告書より＝

エネルギー  
対策

### 滋賀県電気工事工業組合

社会貢献の一環と太陽光発電による復興支援に取り組む

組合会館等に太陽光発電設備を設置し、売電収益の一部を東日本大震災被災地への復興支援に活用。同時に組合員の再生可能エネルギーへの取組みを支援。

住所 〒525-0041 滋賀県草津市青地町299番1号

URL <http://www.shigadenkouso.or.jp/>

TEL 077-562-2069

FAX 077-562-2081

設立 昭和41年2月 出資金 69,240千円

組織形態 非産地型商工組合

地区 滋賀県

主な業種 電気工事業 組合員 365人

組合専従者 5人

専従理事 -

#### 背景と目的

平成23年3月に発生した東日本大震災により発生した原発問題が契機となり、電力節減が社会的取組み課題として大きく取り上げられている。原発事故は、全国の電力会社における原発の再稼働を妨げ、関西地区でも24年夏の電力需給はひっ迫する可能性が指摘された。

本組合では、「社会貢献が組合の将来を創造する」という使命のもと、この緊急の課題に対応することと併せ、東日本大震災の復興への何らかの支援をする思いから「再生可能エネルギーである太陽光発電」に取り組むこととした。

#### 事業・活動の内容

当組合が設置した太陽光発電施設は、「本組合事務所の電気組合会館／40kW」と「大津支部組合事務所／12kW」の2カ所であり、売電収益の一部について、全日本電気工事業工業組合連合会を通じて、震災被災地の同業者の組合に寄付するとともに、設備自体を、「組合員の施工研修」「顧客説明会」「見学会」にも活用することで、組合員の事業活動を支える新たな基盤としている。

#### 成果

売電収入は、24年秋からようやく実現に向けて稼働したところであるが、現在の収入見込みは滋賀電気組合会館／170万円、大津支部組合事務所／60万円程度と予測される。

##### [震災地への復興支援：寄付]

設備の減価償却費等の必要経費を除く収益を震災地の復興支援に向ける予定をしており、24年度は一定程度の収入を見込むなかで、当面20万円程度の寄付を実施する予定である。これに関しては、全日本電気工事業工業組合連合会を通じた寄付を予定しており、この行動が他府県の電気工事工業組合に波及して全国的なムーブメントとなることに期待したい。

##### [組合事業への効果]

本組合の社会貢献事業は重要な柱であり、本設備による震災地への復興支援は組合全体にとって非常に意義のある活動として認識している。組合員においては、消費者への再生エネルギーの啓発活動として見学会などを企画したり、太陽光発電設備に係る技術研修等の場としてスキルアップするツールとして活用されると考えている。また、業界組合としての取組みが広く伝わることで、多くの消費者の啓発につながると期待している。

オリジナルの友禅ハンカチ&amp;加賀八幡をつくろう!!

## いしかわの伝統工芸実演会 夏休み特別企画

## 「加賀友禅ハンカチ&amp;加賀八幡起上り 絵付け体験教室」

## 受講者募集中

本会では、石川県から委託を受けてJR金沢駅で実施中の「技で魅せる いしかわの伝統工芸実演会」の夏休み特別企画として、7月28日～8月25日までの毎週日曜日に「加賀友禅ハンカチ&加賀八幡起上り 絵付け体験教室」を開催します。初日の7月28日(日)には、ミス加賀友禅が来場し、会場に華やかさを添えます。

各界の人気作家の指導のもとに体験をしていただく事で、石川の伝統工芸をより身近に感じていただくのが目的です。材料費・受講料ともに無料で、出来上がった作品はその場でお持ち帰りいただけます。貴重な機会となっておりますので、老若男女問わずお気軽にご参加いただければ幸いです。

## 技で魅せる いしかわの伝統工芸実演会 夏休み特別企画 その①

## 『加賀友禅ハンカチ 絵付け体験教室』

開催日:平成25年7月28日(日)、8月11日(日)、25日(日)

開催時間:11:00~/13:30~(各日2回実施)



## 技で魅せる いしかわの伝統工芸実演会 夏休み特別企画 その②

## 『加賀八幡起上り 絵付け体験教室』

開催日:平成25年8月4日(日)、18日(日)

開催時間:11:00~/13:00~/14:00~/15:00~(各日4回実施)



【会場】金沢ステーションギャラリー(JR金沢駅 みどりの窓口奥)

【体験費用】無料

【応募期間】平成25年7月22日(月)まで ※先着順にて受付け

【応募方法】指定応募用紙にて応募(HPにも掲載)

※詳しくは、石川県中央会情報企画課

(TEL 076-267-7711)までお問い合わせください。



## 個別専門相談室開催のご案内

本会では、中小企業が正確な経営情報を獲得し、適切な経営判断を支援するため、組合、中小企業任意グループ及び公益法人等を対象とし、専門家を招聘し、事業運営等の相談に応ずることを目的とした個別専門相談室(無料)を設けておりますのでお気軽にご相談下さい。

相談は予約制(30分ごと)のため、希望の方は当日までに本会へご連絡願います。また、予約多数の場合は、相談時間の短縮をお願いする場合がありますので予めご了承下さい。

\*連絡先 総務課 TEL 076-267-7711

## 《日 程》

開催日	時 間	内 容	専門相談員
8月7日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	税務・経営相談 法律相談	税理士 坂井 昭衛 弁護士 久保 雅史
9月13日(金)	10:00~12:00 13:00~15:00	税務・経営相談 法律相談	税理士 坂井 昭衛 弁護士 久保 雅史

## 《場 所》

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室

# 第65回中小企業団体全国大会(滋賀県)開催のお知らせ

今回は、近県の滋賀県で開催ということで、新幹線開業後の平成28年に全国大会を石川県で行うこともありますので、多数のご参加をお待ちしております!!

## 1. 全国大会開催概要

- 日 時 平成25年10月24日(木)12:30~15:40
- 場 所 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール (滋賀県大津市打出浜15番1号)

## 2. 大会参加旅行日程表

○旅 程 平成25年10月24日(木)~25日(金) 【1泊2日】

月 日	コ - ス	食事
10/24 (木)	地場産センター 8:00発 — 米原JCT — 神田PA (昼食は車内にてお弁当を配布致します) — 大津IC 加賀方面から御乗りの方はCCZ(徳光PA)、小松IC、加賀ICからご乗車頂けます。 — <b>全国大会参加</b> <b>宿泊先</b> — — 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール — ダイワロイネットホテル京都八条口 — 夕食 12:30~15:40 16:20頃 18:00~	朝:一 昼:○ 夕:○
10/25 (金)	<b>視察見学</b> <b>視察見学</b> ホテル 8:30発 — 井筒ハッ橋本舗 追分工場店 — 近江八幡市の町並散策・昼食 — 9:00着 9:00~9:40 10:30着 10:30~12:30 — <b>視察見学</b> <b>見学</b> — <b>帰路</b> 地場産センター 13:20着 13:20~14:30 15:05着 15:05~15:50 18:30頃着予定	朝:○ 昼:○ 夕:一

\*旅程については、道路事情により変更することがあります。

(大会会場)  
滋賀県立芸術劇場  
びわ湖ホール



(視察先)  
麒麟ビール(株)  
滋賀工場



(視察先)  
近江八幡市の  
町並み



(見学先)  
びわ湖  
環境ビジネスメッセ



## 3. 旅行費用

お一人様 **32,000円**

(大会参加費 (6,000円)、旅程内交通費・食事・宿泊 (シングルルーム) を含む。)

- \*おって、大会参加費及び旅行費用を前納頂きますことを予めご了承願います。
- \*旅行費用については、できるだけご負担が少なくなるよう行程等に工夫しております。  
人数の増減により多少変更することがあります。
- \*お申込後の取消し等の場合、取消し料等を頂く場合がございますので、あらかじめご了承願います。

# 無料で専門家を派遣します。

# お気軽にご活用ください！

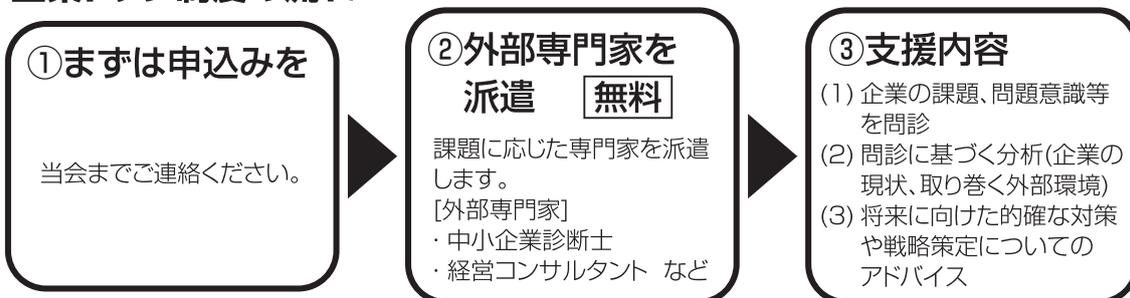
## 企業ドック事業 企業の様々な課題解決に【無料】で専門家を派遣します！

石川県では、企業を取り巻く経営環境が変化中、県内中小企業の経営悪化を未然に防ぐため、希望する企業に外部専門家を無料で派遣する「企業ドック制度」が創設されました。

本会でも昨年度に引き続き、「企業ドック事業」を実施します。自社の事業等を客観的に分析し、経営環境の変化に対応するため、「企業ドック制度」をご活用ください。

(※1事業者あたり各4回程度、無料で必要な専門家を派遣する事業です。組合や組合員企業における様々な課題解決のために、是非、ご活用ください！)

### 企業ドック制度の流れ



企業ドック制度を利用して、  
さまざまな課題を解消！！

・商工会議所、商工会議所連合会、中央会、ISICOを窓口として、各分野の専門家(県内外)を県内中小企業に派遣し、様々な課題解消のため、オーダーメイドの支援を実施！！  
・専門家派遣の費用は、全額県負担。相談内容は、秘密厳守。

### 〈活用例〉

- ・自社の「強み」と「将来的課題」を明確にしたい。  
・社内に経営理念の浸透を図りたい。
- ・提案型下請企業への転換を図りたい。  
・スムーズな事業承継を行いたい。
- ・新分野進出を視野に、M&Aについて学びたい。  
・労務管理に関する諸規程等を整備したい。
- ・just in timeに対応した生産体制を構築したい。  
・原価計算・料金体系等の整理を行いたい。
- ・市場動向を踏まえた設備導入計画を立案したい。  
・OEM事業から自社事業へシフトを図りたい。
- ・製造現場の現場改善を行いたい。  
・売れる店舗づくりと販売員教育を行いたい。
- ・「売れる仕組み」を構築するため、意識変革を図りたい。  
・商品情報の効果的な発信方法を勉強したい。
- ・市場動向や消費者ニーズ等を踏まえた商品開発の手法を学びたい。  
・新市場を創造するような自社HPIにしたい。
- ・地域資源を活用した商品づくりを行いたい。  
・温泉旅館にコンセプト経営を取り入れたい。

○開設期間 平成25年4月～平成26年3月  
○開設場所 本会事務所内  
○開設時間 平日 9:00～17:00  
※事前にお問い合わせください

## 県内の情報連絡員報告

平成25年

6月

- 平成25年6月期において、DI値で見ると、昨年同月比をもとに前月との増減を比べた場合、4項目において改善を示し、4項目で横這い、1項目が悪化となった。年末から続いた改善傾向は、弱い動きとなったが、主要3項目のうち「売上高」と「収益状況」は継続して改善を示していることなどから、今後も改善傾向が続くものと考えられる。業種別で見ると、製造業の方が改善項目が多く、伸び悩む個人消費により動きが不安定な非製造業に傾向が分かれた。
- 製造業においては、6項目において上昇を示した。主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）と設備操業度と雇用人員が上昇しており、継続して力強さが感じられる結果であった。これは、中国需要の回復から織機関連の受注が引き続き好調であること、道路の舗装需要の拡大と消費税増税前の個人住宅市場の活発化により、砕石製造業とかわら製造業が好調であったことなどが要因であると考えられる。また、個人住宅市場の活発化は、木材・木製品製造業の売上UPにも寄与している模様である。
- 非製造業においては、8項目中5項目の上昇に留まった。「売上高」「収益状況」は上昇しているものの、非製造業の中でも業種により傾向が分かれており、全体としては弱含みであると考えられる。その中で好調であったのは、消費税増税前の個人住宅市場の活発化から、一般機械器具卸売業と建設業であった。建設業の好調には、個人住宅のみならず、昨年度の大型補正予算と今年度予算の増額による公共事業の増加も寄与した模様である。また、気温の上昇から、電器製品小売業と衣料品小売業も売上を伸ばした。ただ、全体的にはアベノミクスは個人消費にまで波及していないという声が聞かれ、その声を反映して商店街等は横這いであった。
- 今年の採用状況（2014年春卒）については、全業種では「変わらない」が8割強と最も多く、次いで「増やしている」という回答であった。全体として、景気の回復を実感できる程、受注が増えていない業界が多いため、このような結果になった。製造業では、全業種と同様、「変わらない」の割合が最も多かったが、「増やしている」との回答が多く見られたことが特徴的であった。「増やしている」と回答したのは、鉄鋼、一般機器といった輸出に関わる業種で、その理由は“受注の増加基調”により、採用を増やしているとのことであった。それに加え、近年は経済が低迷していたために、採用を手控えていたことも要因だと考えられていた。また、「変わらない」と回答したのは、食品製造業や伝統産業で、その理由としては“当業界では受注は増えていない”というものであった。非製造業でも、「変わらない」の割合が最も多く、次いで「増やしている」で、「減らしている」という回答はなかった。「増やしている」との回答は、サービス業（旅館・ホテル）と卸売業（一般機械器具卸売業）において見られ、その理由は、新幹線開業を見据えていることと職員の高齢化対策、これまでの採用手控えと最近の景気回復基調による受注の増加（住宅、施設市場）であった。「変わらない」の回答の多くは小売業と商店街で、理由は、景気の回復を実感出来ないという回答が多かった。

平成25年

# 6月期 景況天気図

前年同月比

	全 体	製造業	非製造業
売上高	☁ 6.9 (13.8)	☁ 6.5 (16.2)	☁ 7.4 (11.1)
在庫数量	☁ -6.4 (0.0)	☁ -9.7 (-3.2)	☁ 0.0 (6.3)
販売価格	☁ -6.9 (0.0)	☁ 6.5 (6.5)	☔ -22.2 (-7.4)
取引条件	☔ -13.8 (0.0)	☔ -19.4 (-3.3)	☁ -7.4 (3.7)
収益状況	☔ -20.7 (6.9)	☔ -29.0 (3.3)	☔ -11.1 (11.1)
資金繰り	☔ -13.8 (-3.5)	☁ -9.7 (-3.2)	☔ -18.5 (-3.7)
設備操業度	☁ -3.2 (6.5)	☁ -3.2 (6.5)	-
雇用人員	☁ 8.6 (8.6)	☀ 16.1 (9.6)	☁ 0.0 (7.4)
業界の景況	☔ -17.2 (0.0)	☔ -19.4 (3.2)	☔ -14.8 (-3.7)

※ ( ) 内の数字は前月とのポイント差

## 全体の景況感

※主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）の平均値



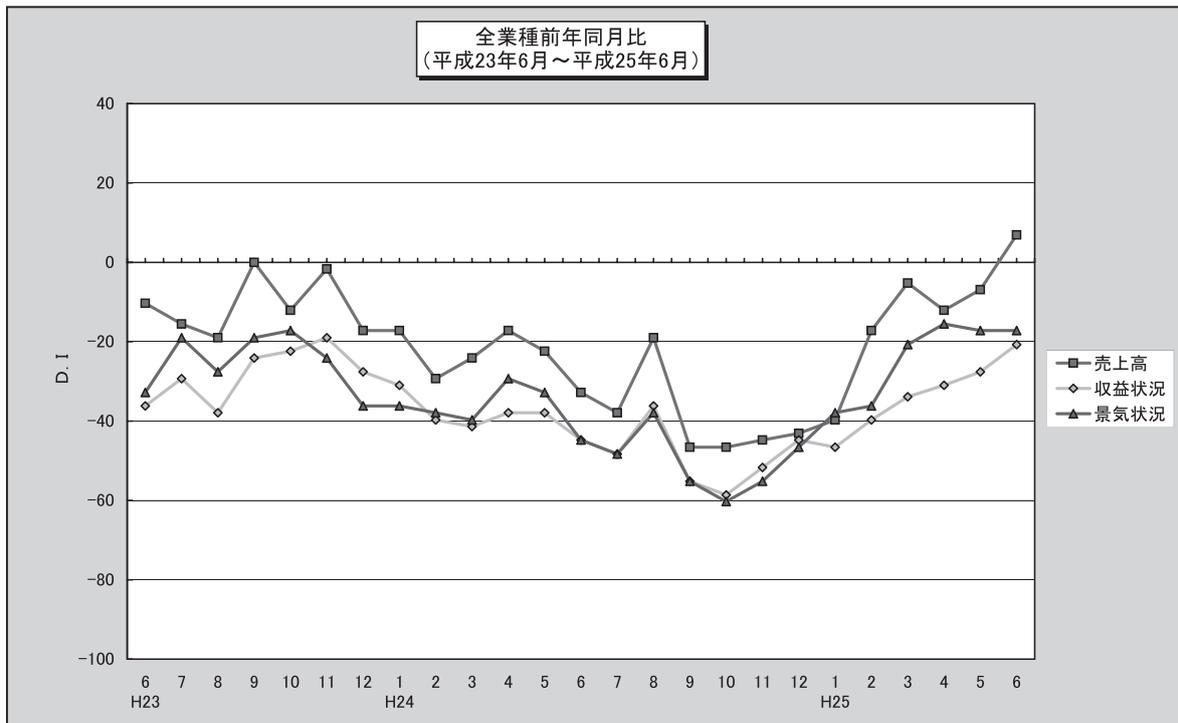
雨  
-10.3

## 天気図の見方

各景況項目について「増加」（又は「好転）」との回答を頂いた業種割合から「減少」（又は「悪化）」との回答を頂いた業種割合を引いた値をもとに作成しました。その基準は次の通りです。

☀ 快晴 25以上	☀ 晴れ 10~25 未満	☁ くもり 10未満~ -10未満	☔ 雨 -10~ -25未満	☔ 大雨 -25以下
-----------------	------------------------	----------------------------	-------------------------	------------------

## 景況の推移 (前年同月比) 石川県分 (主要3項目)



みんなで盛り上げよう北陸新幹線開業PR!  
**北陸新幹線みらい応援債**  
 — 8月頃募集予定 —

石川県では、北陸新幹線開業PRの取り組みを応援する住民参加型市場公募債「北陸新幹線みらい応援債」を募集します。

これは、5年満期の固定金利の地方債で、半年ごとに利払いがあります。基準となる直近の5年利付国債よりも0.23%高く設定し、満期日までお持ちいただければ、額面どおりの元本が支払われます。

県内や首都圏の個人や法人・団体等を対象に総額40億円を募集し、お一人様10万円から購入することができ、県内や首都圏の北國銀行及び三井住友銀行の営業店窓口で取り扱いをいたします。

また、購入者には抽選で北陸新幹線のグリーン車往復乗車券などが当たる特典もあります。利率等詳細につきましては、決定次第、石川県のホームページなどでお知らせします。

問い合わせ先

●石川県財政課  
☎076-225-1257

●石川県首都圏戦略課  
☎076-225-1537

みんなで北陸新幹線金沢開業をPRしよう!  
**チラシ・ロゴマーク作成**

石川県では、北陸新幹線金沢開業を県内や首都圏等に向けて広くPRするためチラシとロゴマークを作成しました。

チラシはA4サイズで、表面には新幹線の車両デザインと県内の観光地を配し、観光地は、金沢城、千枚田、こおろぎ橋、白山の各4種類を作成しました。裏面には、金沢、能登、加賀、白山の魅力紹介や新型車両の特色等を記載しています。

ロゴマークは、新幹線開業PRの取り組みのキャッチコピー「いしかわ百万石物語」を視覚的に発信するために作成し、新幹線金沢開業を契機に、新たなステージへ羽ばたく石川を表現しています。

チラシとロゴマークのデータは県ホームページから自由にダウンロードすることができますので、PRツールとして、是非、ご活用ください。



ロゴマーク

問い合わせ先

●石川県首都圏戦略課 ☎076-225-1537

●ホームページアドレス

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shutoken/chrashi-logo.html>

# 検定試験を受けて組合士になろう!



平成25年度 中小企業組合検定試験

12月1日(日)



組合の明日を拓く  
組合士  
1 組合  
組合士

- 受験資格 特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での実務経験が必要です。)
- 試験科目 ●組合会計 ●組合制度 ●組合運営
- 試験日 平成25年12月1日(日)
- 試験地 札幌、青森、仙台、秋田、郡山、さいたま、東京、長野、静岡、名古屋、大阪、松江、岡山、広島、山口、高松、福岡、長崎、大分、宮崎、那覇
- 願書受付期間 平成25年9月2日(月)～10月15日(火)
- 受験料 5,000円(一部科目免除者は3,000円)
- その他 お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。
- お問い合わせ先 都道府県中小企業団体中央会  
全国中小企業団体中央会  
TEL.03-3523-4905 <http://www.chuokai.or.jp>

主催/  全国中小企業団体中央会 協力/ 都道府県中小企業団体中央会

# ご利用下さい「信用保証制度」



ご負担は保証料のみ  
—相談料・用紙代金など一切不要—

- ◎経営状況に応じたきめ細かい保証料率で資金調達を応援
- ◎法人代表者以外の保証人は原則不要
- ◎資金ニーズにあった保証制度をご用意
- ◎流動資産を担保に資金運用を効率化
- ◎セーフティネット保証も充実
- ◎長期借入れや反復継続の信用保証も可能
- ◎団体信用生命保険制度によるプラスワンサービス

活用しやすい7つの特長

 石川県信用保証協会

◇保証部◇

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号

TEL (076) 222-1522 (代) FAX (076) 222-1514

ホームページアドレス <http://www.cgc-ishikawa.or.jp/>

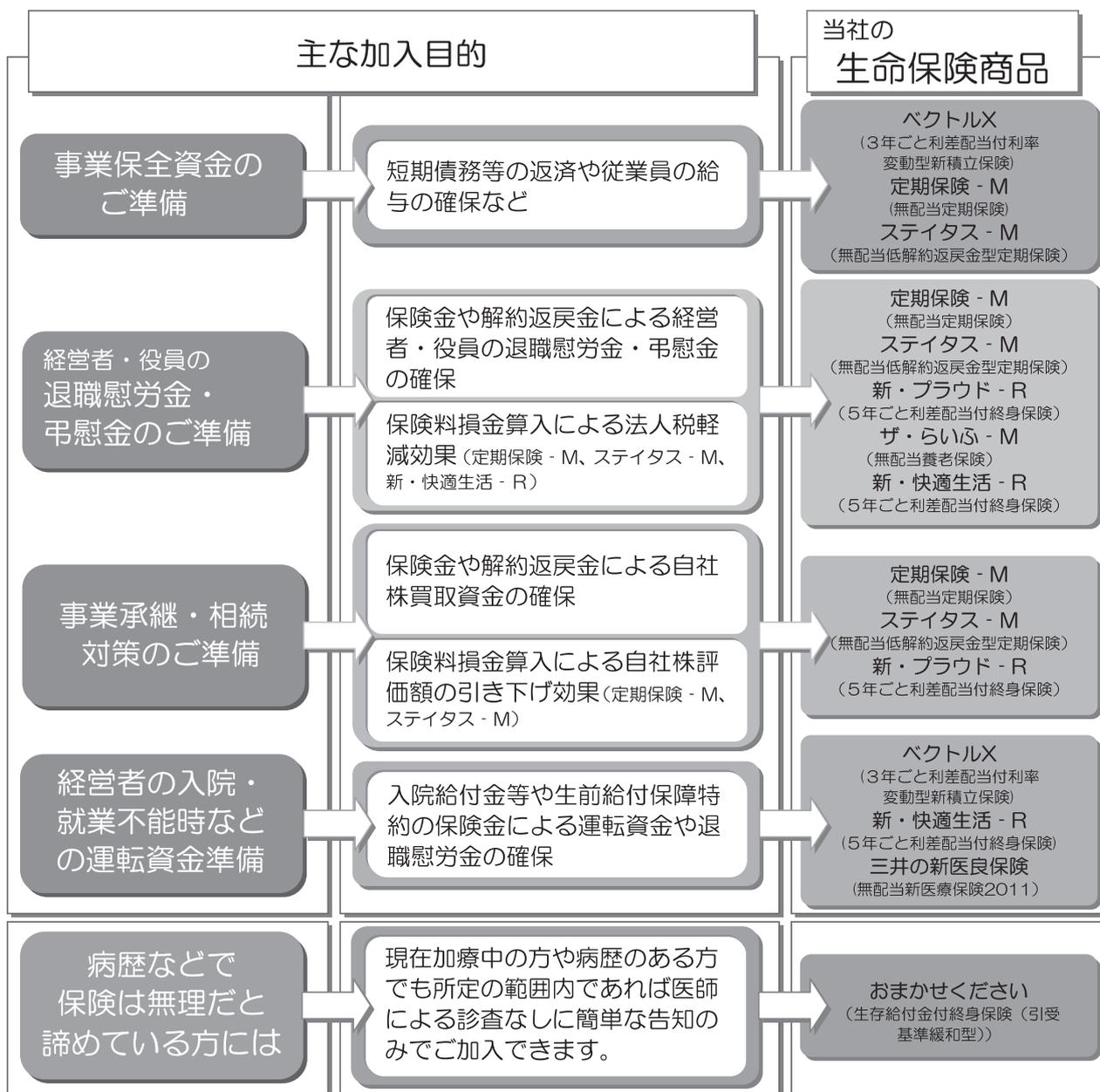
石川県中央会会員組合に所属する組合員の皆さまへ



## 法人向け生命保険のご案内

企業を取り巻くさまざまなリスクに対しては、目的に合った生命保険で準備することが必要です。

### 生命保険でのご準備は十分でしょうか？



\*解約された場合、以後の保障はなくなります。

\*詳しくは、「各商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

【お問い合わせ】

**三井生命保険株式会社 北陸支社**

〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 ボルテ金沢 8F  
TEL: 076-263-3256

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

Ishikawa  
IT  
Human Resource Development  
Center

「持続的なイノベーション」を支える中核的人材の育成を目指す

## 株式会社 石川県IT総合人材育成センター



「いしかわビジネススクール」、「いしかわ技術経営(MOT)スクール」、情報技術に関連する研修講座を開講。研修講座の総合化と中核人材の育成に力点をおいた研修サービス、受託研修サービスなどをご提供します。

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地

TEL:076-267-8000 FAX:076-268-8570

<http://www.ishikawa-sc.co.jp>

# 情包通心。

社会を包み支え、心通うソリューションを。

ライフラインや行政・教育などあらゆるシーンで唯一無二の存在となった情報通信。卓越したノウハウと技術が自慢のICCは、今日も皆様の心に寄り添い、暮らしを包み支えるIT情報サービスを提供しています。

自治体  
ソリューション

医療  
ソリューション

民間  
ソリューション

セキュリティ  
ソリューション

アウトソーシング  
サービス

ネットワーク  
サービス

**icc** 株式会社  
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 金沢市無量寺町ハ6番地1号  
TEL(076)268-8311(大代) FAX(076)268-5442  
<http://www.icc.co.jp>

# 損害保険集団扱制度のご案内

## ★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

## 《損害保険集団扱制度の概要》

### 特 徴

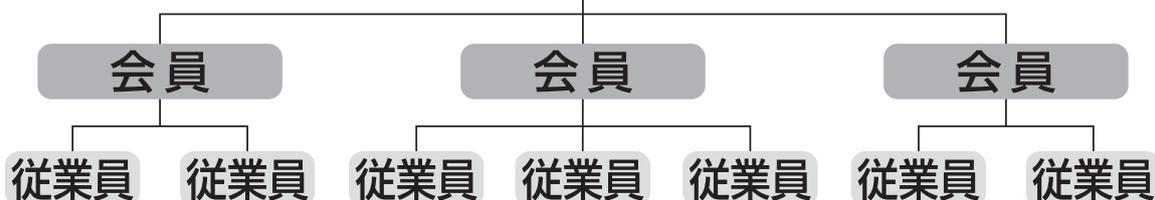
- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
- ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
- ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
- ◎自動車保険
  - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
  - ・業務用車両も対象になります。
- ◎火災保険
  - ・普通火災、住宅火災、住宅総合、店舗総合、団地保険が対象となります。

### 対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体) ◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

## 県中央会



## お問合せ先

**石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711**

〈本制度引受損害保険会社〉

**三井住友海上火災保険株式会社**……………TEL.076-223-9912  
金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

**あいおいニッセイ同和損害保険株式会社**……………TEL.076-264-7811  
金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

**日本興亜損害保険株式会社**……………TEL.076-222-8610  
北陸支店営業第1課 〒920-0869 金沢市上堤町2番28号

**富士火災海上保険株式会社**……………TEL.076-222-0005  
金沢支店 〒920-0962 金沢市広坂1丁目2番24号

(2013年7月作成)

こんにちは

# 事務局さん

高田 千春さん



## 石川県加賀刺繍協同組合

### 仕事の内容を教えてください

組合事務全般。(経理、組合員への案内、伝統工芸フェア等会議への参加など)

### 「座右の銘」「好きな言葉」は何ですか?

「手は精神の出口」

### 最近、「1番うれしかったこと」又は「感動したこと」は何ですか?

2年前から事務局を担当していますが、当時は訳も分からず、かかりきりでした。今では要領がわかってきましたので、本業である加賀織の仕事にも取り組めること。

### 組合のPRをお願いします

加賀織に携わる職人や作家による組合です。伝統的工芸品である「加賀織」の主な製品は、着物や帯などの和装品や、打敷などの仏具ですが、今では生活様式に合わせて、服飾品やインテリア小物の制作にも取り組んでいます。また、習い事としての加賀織教室や、児童などへの体験教室を通じて、地域貢献や加賀織の振興に努めております。製品についてや、体験教室の講師派遣など、気軽にご相談ください。

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です! 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています!

## From 編集室

今号に「事務局さん」でお邪魔した石川県加賀刺繍協同組合の高田さんは組合事務局さんですが、本業は加賀織の職人です。(※表紙写真は高田さんが作業を行っている写真です。)忙しい中、組合事務局との2足のわらじで奮闘されております。中央会で実施しておりますステーションギャラリーでの実演会でも6月に4回実演をいただきました。今年の夏もいつになく暑い日々が続いておりますが、会員のみならずお体を大切に過ごしてください。



編集者H

### Q プレゼントクイズ

事務局さんで取材させていただいた高田さんを含め、石川県加賀刺繍協同組合に所属する職人や作家さんが携わる伝統的工芸品の名称は?

○にあてはまる漢字1字をお答えください。

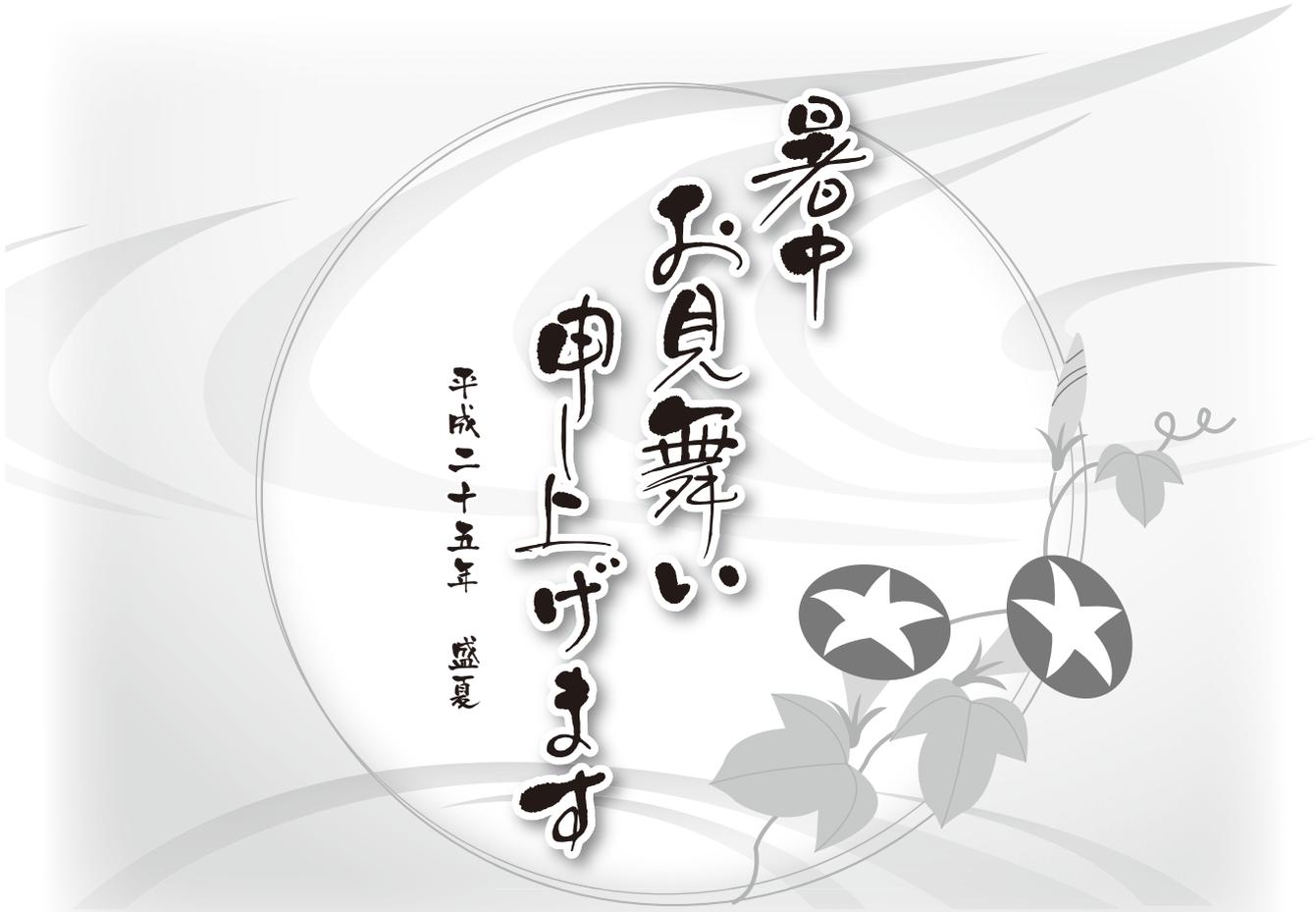
# 「加賀○」

正解者の中から抽選で3名の方に、粗品を差し上げます。

この一言、あの名言  
【置かれた場所で咲きなさい】渡辺和子編  
「どうしても咲けない時もあります。そんな時には無理に咲かなくてもいい。その代わりに、根を下へ下へと下ろして、根を張るのです。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるために。」  
「毎日を「私の一番若い日」として輝いて生きる。」  
「時間の使い方は、そのまま命の使い方になる。」  
「心にポツカリ開いた穴からこれまで見えなかったものが見えてくる。」  
「子どもは親や教師の「いう通り」にならないが、「する通り」になる。」

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思いますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの“声”をお待ちしています。

回答は中央会 FAX : 076-267-7720 までお送り下さい。



## 石川県中小企業団体中央会

副会  
会  
長  
長

専務理事

平野寺須上塩小折米向鶴谷北柿本藤中塩岩穂石多山田大上中小村明西森富山  
 村村岡田馬川井高沢出山 川本 井村谷本田野川本村沼田村西田石 岡木出  
 敏幸才紀定英隆啓 庄孝義自裕寛健哲博竹晴直一裕利高 國信 紀吉昭  
 一宏治治司広幸一寛勉市一信如一治一生之男紀信人二洋志明夫親巖幸男光保

理  
事

監  
事

鴻勝池王直安米山山馬永中小山橋架長田神石田吉宮塩小蚊伊吉山宮三  
 外野泉田生江藤澤本下场野浦出田本谷田向林田中田 安西谷野村岸前田  
 職洋 利義潤喜卓晴正 博政 秀大憲 公政憲道正宏眞敏八正 淑正國  
 員(順不)行完明彦郎子也一幸貢信克進一衛洋實一則二夫一之一夫郎満一子明男  
 同)

金沢市鞍月二丁目二〇番地  
 (石川県地場産業振興センター新館五階)  
 TEL(〇七六)二六七―七七二一(代表)  
 FAX(〇七六)二六七―七七二〇

# 暑中お見舞い申し上げます

## 石川県総合建設業協同組合

理事長 北川 義信

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一番二二二号  
TEL (076) 244-1554  
FAX (076) 244-1181

## 石川県板金工業組合

理事長 勝泉 完

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一三〇五〇  
TEL (076) 242-1305

## 石川県金属屋根協同組合

理事長 島田 孝二

## 金沢市建築板金協同組合

理事長 高田 武夫

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一番二二三号  
TEL (076) 259-1389  
FAX (076) 245-1228

## 石川県電気工事工業組合

理事長 米沢 寛

〒921-0626 石川県金沢市新保本四丁目六五番二二  
電話 (076) 269-7883

## 石川県インテリア事業協同組合

理事長 宮本 外次

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一番二二三号  
TEL (076) 244-0277  
FAX (076) 244-1055

## 石川県造園業協同組合

理事長 谷 孝一

〒921-0626 金沢市進和町一三番地二  
TEL (076) 291-8260  
E-mail: isizoukumi@poem.ocn.ne.jp  
http://www.ishikawa-zouen.or.jp

## 加賀管工事協同組合

理事長 川本 久範

中部経済産業局認可  
官公需適格組合  
〒921-0626 加賀市大聖寺東町一丁目二〇番地  
TEL (076) 721-3717  
FAX (076) 721-3720



中部経済産業局認可 官公需適格組合  
**小松管工事協同組合**

理事長 湯田 喜久男  
外組合員一同

〒923-0226 小松市下牧町丙ツ二八番地  
TEL (076) 221-0282  
FAX (076) 231-7633

## 石川県電機設備協同組合

理事長 上馬 定司

〒920-0376 金沢市福増町南一三〇四番  
TEL (076) 249-1527  
FAX (076) 249-1845  
E-mail: ishikawads@po6.nsk.ne.jp

## 金沢建設業協同組合

理事長 鶴山庄 市

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一番二二三号  
TEL (076) 243-5868  
FAX (076) 242-4331

## 石川県鉄筋業協同組合

理事長 小寺 洋志裕

〒921-0626 金沢市鞍月二丁目三番地  
TEL (076) 268-1865  
FAX (076) 268-1866

## 石川県鉄骨工業協同組合

理事長 本田 信治

〒921-0626 金沢市弥生二丁目一番二二三号  
石川県建設総合センター内  
TEL (076) 244-1866  
FAX (076) 245-1882

# 暑中お見舞い申し上げます

## 能登リサイクル協同組合

鳳珠郡能登町字斉和の部三番地  
TEL (〇七六八) 七六一八〇五〇

## 石川県タイル煉瓦事業協同組合

理事長 輪 崎 健 司

〒九二〇一二六七 金沢市もりの里三丁目一〇四番地  
TEL (〇七六) 二二二一七七七  
FAX (〇七六) 二二二一六二二

## 石川県建築工事協同組合

代表理事 河 村 松 一

〒九二〇〇〇二 金沢市北安江四丁目一五番一五号  
TEL (〇七六) 二六二一四七二  
FAX (〇七六) 二六二一四七二

## 金沢建築事業協同組合

代表理事 宮 本 修 一

数寄屋・城郭建築 等  
古建築解体・修復・復原  
〒九二〇〇〇三 金沢市北安江四丁目十五番十五号  
(建設センター三階)  
TEL (〇七六) 二六三二二八八  
FAX (〇七六) 二六三二二八八

## 小松織物工業協同組合

理事長 西 紀 幸

〒九三〇〇一 小松市園町八三六番地一  
TEL (〇七六) 二二一〇六九〇  
FAX (〇七六) 二二一〇六九四

## 金沢維持管理協同組合

理事長 平 本 健 治  
副理事長 杉 岡 弘 樹  
副理事長 西 村 正 利

金沢市笠舞本町一丁目七番三号  
TEL (〇七六) 二八二一七八一〇  
FAX (〇七六) 二八二一七八一

## かほく市建設業協同組合

代表理事 麿 香 敏 信

〒九二〇一三五 かほく市高松ム六八番地二  
TEL (〇七六) 二八二一五三二  
FAX (〇七六) 二八二一五三〇

## 金沢建物解体業協同組合

理事長 今 村 照 男

〒九二〇〇〇六 金沢市昭和町一四一五  
TEL (〇七六) 二六三二六六二  
FAX (〇七六) 二六三二六六二

## 石川県織物マーク工業協同組合

理事長 江 端 稔

石川県小松市上小松町乙三九番地二

## 石川県織物工業協同組合

理事長 山 本 一 人

金沢市鞍月二丁目二〇番地  
TEL (〇七六) 二六七一二七三  
FAX (〇七六) 二六七一二三九

## 石川県撚糸工業組合

理事長 上 田 高 志  
副理事長 黒 本 憲 治  
副理事長 山 下 勇

石川県小松市糸町三番地一号  
TEL (〇七六) 二二一三七八一  
FAX (〇七六) 二二一三七六二

## 一般社団法人石川県縫製協会 石川県輸出縫製品工業協同組合

代表理事 大 沼 利 洋

〒九二〇一〇三 金沢市西都一丁目二二六番地  
TEL (〇七六) 二六八一三二三  
FAX (〇七六) 二六八一〇五七〇

# 暑中お見舞い申し上げます

登能  
**いかに屋**  
石川県いか釣生産直販協同組合

能登町宇出津井字一〇番地  
TEL (0768) 六二一三六七三(代)

石川県ゴム入織物工業協同組合

理事長 中村 修 一

かほく市白尾口四四番地一  
TEL (0760) 二八三一―一五四

石川県繊維資材工業組合

理事長 中村 修 一

かほく市白尾口四四番地一  
TEL (0760) 二八三一―一五四

加賀市織物協同組合

理事長 清水屋 眞 一

〒九三〇八五 加賀市大聖寺菅生口二一―一三  
TEL (0761) 七二一―一七二〇  
FAX (0761) 七二一―一七二二

石川県プレス工業協同組合  
協同 石川県プレス工業管理センター

理事長 石野 晴 紀

〒九〇一八三 金沢市鞍月二丁目三番地  
電話 (076) 二六七―二二五(代)

石川県鋳物工業協同組合

理事長 塩谷 哲 生

〒九〇〇二一 金沢市湊四丁目六三番地  
TEL (076) 一三七―一七〇一  
FAX (076) 一三七―一七〇四

北陸鉄工協同組合

理事長 多川 直 信

金沢市鞍月二丁目三番地  
TEL (076) 二六七―一九五五

石川県鍍金工業組合

理事長 鴻野 洋 行  
専務理事 野村 忠

〒九〇一八三 金沢市鞍月二丁目三番地  
石川県プレス工業協同組合内  
TEL (076) 二六七―二二五(代)

旭丘団地協同組合  
旭丘団地第二協同組合

理事長 穂田 竹 男

白山市旭丘一丁目二番地  
TEL (076) 二七五―一三二八  
FAX (076) 二七五―一六〇六五

小松鉄工団地協同組合

代表理事 藤井 寛 治

〒九三〇九九  
石川県小松市工業団地二丁目六二番地  
TEL (076) 二四一―三四八(代)  
FAX (076) 二四一―三四八三



人と技術のコミュニケーション  
石川県鉄工団地  
協同組合

理事長 徳野 与志一  
白山市横江町1726番地46  
TEL (076) 275-4430  
FAX (076) 276-8182

石川県第三機器協同組合

理事長 岩本 博 之  
専務理事 東 誠 喜

〒九〇一八三 金沢市鞍月二丁目三番地  
TEL (076) 二六七―一三二九

# 暑中お見舞い申し上げます

## 金沢精密機器協同組合

代表理事 松本 要

〒920-0059 石川県金沢市示野町二八〇番地  
TEL (〇七六) 二六七―三二二

## 小松共栄工業協同組合

理事長 島田 潤一郎  
副理事長 東 他喜男  
副理事長 北川 浩  
小松市光町二一五番地  
TEL (〇七六) 二四一〇七七―

## 協同組合アイケイケイ

理事長 中村 健一

〒920-1203 金沢市鞍月二丁目二番地  
TEL (〇七六) 二六七―二二九

## 小松鉄工機器協同組合

理事長 藤井 寛治  
副理事長 塚本 幹雄  
副理事長 曾田 國忠  
小松市光町二五番地  
TEL (〇七六) 二二一―四二六一

## 石川県瓦工業協同組合

代表理事 池田 利明

石川県小松市国府台五丁目二九番地一  
TEL (〇七六) 四七一―三一九

## 白山麓砂利採取協同組合

理事長 橋浦 宗一

〒920-1233 石川県白山市鶴来知守町ル六〇  
TEL (〇七六) 二七三―二二二  
FAX (〇七六) 二七三―〇七一〇

## 金沢城西機器工場団地協同組合

理事長 中山 重幸  
専務理事 辻 哲章

〒920-1006 金沢市進和町一三番地二  
TEL (〇七六) 二九一―二八一

暑中お見舞い申し上げます

## 金市工場団地協同組合

理事長 新 耕一

## いしかわ砂利販売協同組合

理事長 端保 太市

石川県能美郡川北町字ツツ屋一九四番地  
TEL (〇七六) 二七七―〇〇六六  
FAX (〇七六) 二七七―〇〇九八

## 石川県コンクリート製品協同組合

理事長 中川 敬雄  
副理事長 辻 端義弘  
専務理事 中本 田利由  
中田 由弘

〒920-0059 金沢市東蚊爪町ラ三四番二  
TEL (〇七六) 二三八―四七三  
FAX (〇七六) 二三八―六六四  
<http://www.incl.ne.jp/concrete/>

## 金沢地区生コンクリート協同組合

理事長 豊 蔵 健夫

金沢市西泉三丁目一七番地  
TEL (〇七六) 二四一―六六二(代)  
FAX (〇七六) 二四一―六六九五

## 石川県生コンクリート工業組合

理事長 向 出 勉

金沢市西泉三丁目三三番地一号  
TEL (〇七六) 二四一―四〇一  
FAX (〇七六) 二四一―三三〇

# 暑中お見舞い申し上げます

## 石川県印刷工業組合

理事長 永野 博  
副理事長 橋本 修一  
副理事長 出村 明  
副理事長 吉田 克也  
専務理事 千田 行一  
石川県印刷会館  
金沢市玉鉾四丁目一六〇  
〒九二一八〇二  
TEL (〇七六) 二九一〇五五七  
FAX (〇七六) 二九一七七八二

## 金沢港木材団地協同組合

理事長 辻 利陽  
〒九二〇〇二二 金沢市湊二丁目一八番地一五  
TEL (〇七六) 二三八七七四六  
FAX (〇七六) 二三八七七二五

## 小松協栄瓦企業組合

代表理事 池田 利明  
石川県小松市国府台五丁目二九番地一  
TEL (〇七六) 四七一一二一九

## 南加賀生コンクリート協同組合

理事長 村井 富雄  
〒九三〇九六四 小松市今江町三丁目七〇九番地  
TEL (〇七六) 二二一〇一〇八  
FAX (〇七六) 二四一五五九一  
URL <http://www.mkaga-con.jp/>

## 金沢木材協同組合

代表理事 折高 啓一  
〒九二〇〇三二 金沢市湊一丁目七九番地  
TEL (〇七六) 二三七一五五六  
FAX (〇七六) 二三八一三九九

## 大野醬油醸造協業組合

理事長 山本 晴一  
金沢市大野町四丁目甲一八番地六  
TEL (〇七六) 二六八一三〇一  
FAX (〇七六) 二六八一三〇二

## 石川県テントシート工業組合

理事長 田村 裕一  
石川県金沢市矢木一丁目イ一四三  
TEL (〇七六) 二四〇一〇〇〇一  
FAX (〇七六) 二四九一〇〇三〇

## 北陸グラビア協同組合

代表理事 賀谷 真尚

## 石川県貨物運送協同組合連合会 石川県高速運輸事業協同組合

会長 山田 秀一  
〒九二〇三六五 金沢市神野町東八番地  
TEL (〇七六) 二四〇一〇〇三  
FAX (〇七六) 二四〇一四五八八

## 「九谷陶芸村」九谷焼団地協同組合

理事長 森 幸太郎  
副理事長 宮本 繁  
副理事長 東 秀樹  
会計理事 宮崎 政司  
〒九三二二二 能美市泉台町南一丁目二番地  
TEL (〇七六) 五八一六一〇二  
URL <http://www.hiwaive.or.jp/kutani/>  
E-mail: [kutani@po.hiwaive.or.jp](mailto:kutani@po.hiwaive.or.jp)

## 金沢仏壇商工業協同組合

理事長 塗師岡 顕治  
〒九二〇一八五 金沢市武蔵町八番二一号  
瀬沢ビル三階  
TEL (〇七六) 二二三四九一四

## 富樫林業生産協同組合

枝とりから・伐根・破碎作業

# 暑中お見舞い申し上げます

## 金沢市中央卸売市場 金沢中央市場青果卸売協同組合

理事長 水野 市郎  
副理事長 柿木 茂郎  
〒920-0004 金沢市西念四丁目七番一号  
TEL (076) 261-1636  
FAX (076) 261-1639

## 金沢中央水産物卸協同組合

理事長 塩川 英広  
金沢市西念四丁目十五番一号  
TEL (076) 261-1636  
FAX (076) 261-1732

## 暑中御見舞い

申し上げます

## 北陸カーゴ軽自動車運送協同組合

暑中お見舞い申し上げます。  
赤帽石川県軽自動車運送協同組合

理事長 石田 聖悟

〒920-0056 金沢市出雲町イ1-1 九番地  
TEL (076) 133-1544

## 石川県鉄屑加工処理工業協同組合

理事長 朝倉 建一郎  
〒920-0031 金沢市湊三丁目二三番地二  
TEL (076) 237-1400  
FAX (076) 237-1036

## 協同組合小松問屋センター

理事長 三輪 紀敬  
副理事長 吉原 慎吾  
副理事長 濱永 良成  
副理事長 小酒 俊司  
他役員一同  
石川県小松市問屋町六〇番地  
TEL (076) 211-8655  
FAX (076) 211-9807

## 各種展示会研修会に「金沢流通会館」をご利用下さい 協同組合 金沢問屋センター

理事長 伊藤 淳藏  
〒920-0081 金沢市問屋町二一六  
TEL (076) 237-8585  
FAX (076) 237-5240  
<http://www.kimassi.or.jp/>

## 小松食品商業協同組合

理事長 長野 守充  
副理事長 永井 義久  
副理事長 中野 秀治  
理事 黄木 茂樹  
監事 通次 康  
〒920-0053 小松市南浅井町イ1-1 二  
TEL (076) 131-0896

## 金沢魚商業協同組合

理事長 平村 敏一  
副理事長 松任 紀夫  
専務理事 竹松 佳夫  
事務局長 野口 佳夫  
〒920-0004 金沢市西念四一七一  
TEL (076) 263-1304

## 石川県水産物 商業協同組合連合会

会長 平村敏一(金沢) 副会長 松任紀夫(金沢)  
副会長 吉田博文(小松) 副会長 中島昌伸(七尾)  
副会長 高橋明巳(加賀) 副会長 浜岡睦明(珠洲)  
〒920-0004 金沢市西念四一七一  
TEL (076) 263-1304

## 北陸電設資材卸業協同組合

石川県支部  
支部長 中西 英文

## 石川県再生資源事業協同組合

理事長 島畑 朝羊  
〒920-0085 白山市水島町三三五番地  
TEL (076) 277-3355

# 暑中お見舞い申し上げます



**石川県電器商業組合**

理事長 上馬 定司

〒901-0376 金沢市福増町南一三〇四番  
TEL (〇七六) 二四九一五二九七  
FAX (〇七六) 二四九一八四八五  
E-mail: ishikawads@po6.nsk.ne.jp

**石川県医薬品小売商業組合**

理事長 櫻井 成克

金沢市北安江四丁目二八番九号  
TEL (〇七六) 二二二一五七八七  
FAX (〇七六) 二二六〇一八四八一

**石川県中古自動車販売商工組合**

理事長 宮前 正明

〒903-0038 白山市下柏野町二五八  
TEL (〇七六) 二七六一九三八一  
FAX (〇七六) 二七五二七二八

**石川県自転車軽自動車事業協同組合**

理事長 岡本 康宏

金沢市若宮町ホ四番地  
TEL (〇七六) 二二六一一六八二二

**石川県石油販売協同組合**

理事長 野村 幸宏  
役員 一同

**石川県小売薬業協同組合**

理事長 若林 威志

〒901-0666 金沢市有松二丁目一番二四号  
TEL (〇七六) 二四五二四七八七  
FAX (〇七六) 二四五二四七六七

**石川県茶商工業協同組合**

**金沢市青果食品商業協同組合**

理事長 須田 紀久治

金沢市西念四丁目六番一号  
TEL (〇七六) 二二二一〇六五一(代)  
FAX (〇七六) 二二二一〇六六六

**石川県観光物産館**  
老舗が集う――

理事長 小出 進

金沢市兼六町二番二〇号  
TEL (〇七六) 二二二二七七七八

**丸八倉庫協同組合**

理事長 村端 儀一

金沢市上近江町五〇番地  
TEL (〇七六) 一三三二一四六八

**近江町中央小売協同組合**

理事長 荒井 角男

〒901-0055 金沢市上近江町五〇番地  
TEL (〇七六) 一三三二二七八三

**ウイング北陸総合衣料商業協同組合**

理事長 小西 國夫

Heart First  
ウイング

金沢市八田町東一二五番地  
TEL (〇七六) 二五八二六六一  
FAX (〇七六) 二五八二六九一八

# 暑中お見舞い申し上げます

## アル・プラザ鹿島専門店街 かしま商業開発協同組合

理事長 松本 憲 二

〒九二六-二七二 鹿島郡中能登町井田と部二番地一  
TEL (〇七六七) 七六一〇二〇  
FAX (〇七六七) 七六一〇九九二

## アビオシティ専門店街 協同組合加賀ターミナルセンター

理事長 中島 正 満

〒九二一-〇四三 加賀市作見町ルニ二五番一  
TEL (〇七六一) 七二一八七〇〇

## 協同組合 コミュニティショッピングプラザ小松

理事長 桶谷 聖 一

石川県小松市園町八一三番地一  
TEL (〇七六一) 二二一〇六〇  
FAX (〇七六一) 二二一〇一三七

## 金沢港いきいき魚市 金沢港産地販売協同組合

理事長 川島 和 彦

〒九三〇-〇三三 金沢市無量寺町ヲ五二番地  
TEL (〇七六) 二二六六一三五三  
FAX (〇七六) 二二六六一三五二

## 豎町商店街振興組合

理事長 山岸 淑 子

金沢市豎町九四番地  
TEL (〇七六) 二二二一四二四四  
FAX (〇七六) 二二二一四一五二

## 協同組合兼六園観光協会

理事長 馬場 康 行

金沢市兼六町一番二五号  
TEL・FAX (〇七六) 二二二一八四五三

## 石川県保険薬局協同組合

代表理事 能村 明 文

〒九三〇-〇〇三 金沢市広岡町イ二五番地一〇  
TEL (〇七六) 二六五五七九二

## 明るいスマイルで暮らしをお手伝い 富来町商業近代化協同組合

理事長 寺岡 才 治

〒九二五-〇四七 羽咋郡志賀町富来領家町甲の二六番地一  
増穂浦ショッピングモールアスク  
TEL (〇七六七) 四二二一〇〇〇

各種イベント加盟

## 石川県移動商業協同組合

理事長 木田 茂

副理事長 本村 博

山口 昌子

中 奈緒美

佐藤 志保美

今井 憲昭

英 勝秀

金井 武利

〒九二八-〇〇五 金沢市増泉一丁目三二一八  
連絡先 珠州市正院町正院二丁目四七番地  
TEL (〇七六八) 八二二一〇〇四  
FAX (〇七六八) 八二二一六一八

## 近江町市場商店街振興組合

理事長 吉村 一

TEL (〇七六) 二二二一四六六一  
E-mail: info@ohmicho-ichiba.com

# 暑中お見舞い申し上げます

## 和倉温泉旅館協同組合

理事長 田中道夫

七尾市和倉町二部十三番地の一  
TEL(0767) 6211555

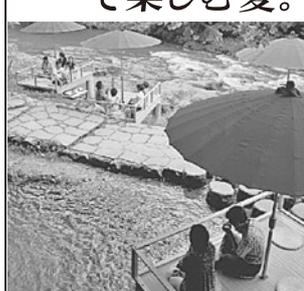
おもしろやましろ  
キャンペーン  
実施中



やましろ  
すばクロ。

九谷焼文荘から格子の湯のひと  
**山代温泉**  
www.yamashiro-aspa.or.jp

涼を感じるひととき  
「鶴仙溪川床」  
で楽しむ夏。



**山中温泉**  
観光協会・旅館協同組合  
TEL(0761)78-0330

## 輪島市本町商店街振興組合

楽しいお買い物は本町へ…

輪島市河井町二部四〇番地の一  
TEL(0768) 2318446

## 金沢市一般廃棄物事業協同組合

理事長 福島幸子

〒900-0903 金沢市広坂一丁目九番一五号  
石川郷友会館内  
TEL(076) 2341757

官公需適格組合  
**石川県ビルメンテナンス協同組合**  
理事長 神林政則  
〒921-0006 金沢市森戸一丁目一〇六番地  
TEL(076) 2401363  
FAX(076) 2241606

**石川県自動車整備商工組合**  
理事長 架谷憲洋  
金沢市入江三丁目一六〇番地

## 片山津温泉旅館協同組合

代表理事 森本正

〒931-0404 石川県加賀市片山津町七七一番地  
TEL(076) 741123

## 石川県理容生活衛生同業組合

理事長 長田實

〒900-0005 金沢市元菊町六一一〇  
TEL(076) 2331362

協同組合 **全日本手技療術師協会連合会**  
理事長 中村準太郎  
〒900-0002 石川県金沢市利屋町二四番地一  
TEL(076) 2351734

不動産総合情報誌「月刊住まい」  
レミット・グループ協同組合  
代表理事 山田外志雄  
〒900-0007 金沢市大豆田本町甲三五番地一  
TEL(076) 2334133

## 北陸警備業協同組合

理事長 浦川順一

〒900-0004 金沢市鳴和二丁目一番八号  
TEL(076) 2511603

# 暑中お見舞い申し上げます

協同組合 石川県中小企業経営者同友会

理事長 米 沢 寛

金沢市藤江北二丁目三六二番地  
TEL (076) 2267774

(旧 派遣アットマークステーション協同組合)  
人材アットマークステーション協同組合

理事長 高 由紀

@Station  
Cooperatives  
金沢市割出町六四七二一ウエルフラズ  
株式会社内  
TEL (076) 2378891  
FAX (076) 2370707  
http://www.haken-atmark.or.jp/

協同組合アドビジネスセンター

代表理事 田 中 尚 人

金沢市大友町二六五一一  
TEL (076) 2391510  
FAX (076) 2391510

石川県美容業生活衛生同業組合

理事長 西 井 十六勝

〒930-0922 金沢市大手町九番一八号  
TEL (076) 2211908  
FAX (076) 2211732

協同組合 石川県高速道路交流センター

理事長 五 嶋 耕太郎

金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階  
TEL (076) 268-9922 FAX (076) 268-9924  
URL http://www.ikc.or.jp/ E-mail info@ikc.or.jp

協同組合全国企業振興センター

理事長 田 中 博 人

〒930-0833 金沢市大友町二六五番地一  
TEL (076) 2261121  
FAX (076) 2391515

石川県中小企業共済協同組合

理事長 田 上 好 道

金沢市鞍月二丁目二〇番地  
石川県商工会連合会内  
TEL (076) 2268173

北陸対外事業協同組合

代表理事 橋 本 昇 一

〒930-0055 金沢市高柳町五一六一一階  
金沢SKビル二階  
TEL (076) 2531855  
FAX (076) 2531856

「ものづくり」の交流をめざして  
安原工業団地協同組合

理事長 米 澤 卓 也

金沢市打木町東一四〇〇  
金沢市異業種研究会館内  
TEL (076) 2401193  
FAX (076) 2401193

協同組合たくま石川

理事長 川 田 裕 康

白山市安吉町一九八番地  
TEL (076) 2741018  
FAX (076) 2741023

石川県エコ・カルチャー協同組合

理事長 森 岡 吉 男

〒930-0304 金沢市桂町八六番地  
TEL (076) 2681836

# 暑中お見舞い申し上げます

## 協同組合のともん

理事長 中 浦 政 克

〒九三〇〇〇 輪島市河井町わいち四部九八番地

## 石川県異業種交流協同組合

代表理事 久 保 民 雄

〒九三〇〇五 金沢市駅西本町二丁目五十一番地  
KDビル2F  
TEL (〇七六) 二二八一九三〇一  
FAX (〇七六) 二二八一四三三三

## ビジネスアシスト事業協同組合

代表理事 藏 野 高

〒九三〇二六 金沢市南森本町ホ三〇番地一号  
TEL (〇七六) 二五七一八〇九五  
FAX (〇七六) 二五七一八〇九六

## 暑中お見舞い申し上げます 協同組合グローバル・ネット

理事長 三 國 進 一 郎

〒九三九二五 石川県かほく市高松ケ一三番地七  
TEL (〇七六) 二八一〇八〇  
FAX (〇七六) 二八一〇九六

## 商工中金金沢支店

支店長 萩 尾 太

金沢市本多町三丁目一番二五号  
TEL (〇七六) 二二二一六一四一代  
FAX (〇七六) 二二二一八八九八

夢☆応援します



## 金沢中央信用組合

理事長 王 生 義 彦

## 国際ビジネス事業協同組合

代表理事 新 保 則 人

〒九三〇二一 石川県金沢市広岡二丁目二一八  
オフィススルーヴァー三―二  
TEL (〇七六) 二二三三八五〇七  
FAX (〇七六) 二二三三八五〇八

暑中御見舞申し上げます

## (協)石川県経営事務サービスセンター

代表理事 高 木 良 一

〒九三二〇四 加賀市野田町キ五二  
TEL (〇七六) 七四一九二二

◎異業種交流で企業の発展を！  
(会員募集中)

## 一般社団法人

## 石川県ニュービジネス創造化協会

会長 大久保 賢 司

事務所 金沢市鞍月二丁目二〇番地  
石川県地域産業振興センター内  
TEL (〇七六) 二六八一一九二九

## 一般社団法人 加賀機電振興協会

会長 東 野 哲 郎

石川県加賀市大聖寺菅生ロ一七番地三  
TEL・FAX (〇七六) 七二一六六三三

## 株式会社明石合銅

代表取締役会長 明 石 巖

白山市横江町一四八四  
TEL (〇七六) 二七六一五五三三

## 金沢信用金庫

理事長 忠 田 秀 敏

金沢市南町一番一号  
TEL (〇七六) 二六二二二二

# 暑中お見舞い申し上げます



失業なき労働移動のかけはし(無料職業紹介事業)

公益財団法人  
産業雇用安定センター

石川事務所長 山口 健

金沢市上堤町一―二二 金沢南町ビル四階  
TEL (〇七六) 二六一―六〇四七

暑中お見舞い申し上げます。

内閣府認定  
公益社団法人 全日本司厨士協会

北陸地方石川県本部

会長 川本 紀 男

一般社団法人  
石川県中小企業診断士会

会長 村田 憲 泰

金沢市鞍月二丁目二〇番地  
石川県地場産業振興センター新館三階  
TEL (〇七六) 二六七―六〇三〇

一般社団法人 石川県洋菓子協会

会長 鍋島 盛 雄

〒九三二〇一六 金沢市東力町二―七三

## 弁護士法人 まこと共同法律事務所

得意分野

破産、サラ金整理、高齢者・障害者問題(成年後見)、離婚、遺言、相続、債権回収、少年事件、損害賠償、事業承継

弁護士	久保 雅 史
弁護士	浅野 雅 幸
弁護士	中出 健 作

〒920-0912 金沢市大手町15番14号  
アーバンハイム大手町4階  
TEL 076-262-5757 FAX 076-262-5177

## 坂井経営会計事務所

税理士・中小企業診断士

坂井 昭 衛

〒9000004 金沢市鳴和一丁目一四番三―一号  
TEL (〇七六) 二五一一〇九四〇  
FAX (〇七六) 二五一一五〇三六  
E-mail sakai-shoel@tkanf.or.jp

## 元気な会社のビジネス・ドクター

公認会計士  
中小企業診断士 池 水 龍 一

金沢市西町三番丁一八番地  
TEL (〇七六) 二二六三―〇四一一  
FAX (〇七六) 二二六二―一〇六一

中央会共済制度委託会社

## 三井生命保険株式会社

北陸支社長 横 森 準

金沢市本町二―一五―一 ポルテ金沢八階  
TEL (〇七六) 二六三―三二五六

## 税理士法人泉が丘会計センター

代表社員 山 根 敏 秀

石川県金沢市泉が丘二丁目五番一九号



## 株式会社 日本海コンサルティング

代表取締役社長 黒 木 康 生

金沢市泉本町二丁目二―二六番地  
TEL (〇七六) 二四三―八二五八  
FAX (〇七六) 二四三―〇八八七

## 未正社会保険労務士事務所

社会保険労務士 未 正 哲 朗

〒九三二一三三 金沢市有松二―一九―一八  
TEL (〇七六) 二二三―一六七七一  
FAX (〇七六) 二二三―一六七七三  
e-mail suemasa@office-suemasa.com

# 暑中お見舞い申し上げます

将来像は明確になっていますか？  
御社のお役に立ちます。お気軽にお申し付けください



北陸経営グループ  
**株式会社 北 陸 経 営**  
〒920-0953 金沢市涌波2丁目14番10号  
TEL (076) 231-1120 FAX (076) 264-0103  
URL <http://www.kitamura.gr.jp>

## 富士火災海上保険株式会社

金沢支店長 **大 田 星 男**

金 沢 市 広 坂 一 一 二 一 二 四  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 三 一 一 〇 〇 五



近畿日本ツーリスト 特約店 / 石川県知事登録旅行業第3187号  
**株式会社 トラベルシティ**

代表取締役 **北 敏 一**

〒921-0022 金沢市玉鉾四丁目一九七番地  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 九 一 一 八 九 八 九  
F A X ( 〇 七 六 ) 二 九 一 一 八 九 九 〇  
E-mail: [travelcity@p04.nsk.ne.jp](mailto:travelcity@p04.nsk.ne.jp)

## 株式会社石川コンピュータセンター

代表取締役社長 **多 田 和 雄**

金 沢 市 無 量 寺 町 八 六 番 地 一  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 二 六 八 一 八 三 二 一

## オフィス総合商社 理光商事株式会社

代表取締役 **田 川 孝 三**

本 社 金 沢 市 問 屋 町 二 丁 目 三 八  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 三 七 四 四 五 五  
F A X ( 〇 七 六 ) 二 三 七 四 四 二 二  
営 業 所 七 尾 市 千 野 町 八 部 三 八 一  
T E L ( 〇 七 六 七 ) 五 七 一 三 三 四 四

## 各種ロボットシステム・省力化機器は弊社にお任せ下さい。 メカトロ・アソシエーツ株式会社

代表取締役 **酒 井 良 明**

石 川 県 小 松 市 一 釘 町 又 五 七 番 地 一  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 二 一 一 六 一 六 六  
F A X ( 〇 七 六 ) 二 二 一 一 六 三 八 八

## 北国総合リース株式会社

取締役社長 **金 井 行 雄**

金 沢 市 片 町 二 丁 目 二 番 一 五 号  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 三 三 一 九 三 一 一  
F A X ( 〇 七 六 ) 二 三 三 一 七 四 二 〇



もったいない葡萄プロジェクト  
代 表 村 山 隆  
**能登ワイン株式会社**  
**株式会社マルガー**



Ishikawa  
Human Resource Development  
Center

団体・企業のニーズにお応えできる  
企画研修をご提供します。ご相談ください。

## (株)石川県IT総合人材育成センター

金 沢 市 鞍 月 2 丁 目 1 番 地 産 業 振 興 ゾ ー ン  
T E L 076-267-8000  
U R L <http://www.ishikawa-sc.co.jp>

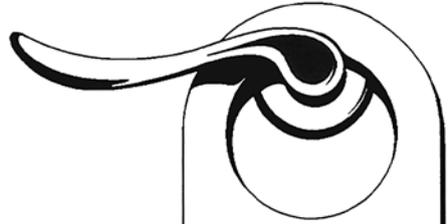
## 暑中お見舞い申し上げます サイバーステーション株式会社

代表取締役社長 **福 永 泰 男**

石 川 県 金 沢 市 鞍 月 四 丁 目 一 八 七 番 地  
T E L ( 〇 七 六 ) 二 二 六 七 一 二 一 九 二

# 暑中お見舞い申し上げます

一期一縁のおもてなし。



ホテル日航金沢  
hotel nikko kanazawa

ホテル日航金沢

〒920-0853 石川県金沢市本町2-15-1(JR金沢駅東口前)  
TEL 076-234-1111 www.hnkanazawa.jp

「加賀鶴 加賀の紅ほっぺのお酒」発売中  
暑中お見舞い申し上げます  
いしかわりキユール研究会

金沢市 中村町 四―三  
TEL (076) 241-1654  
宮下酒店 ふじた酒店 カガヤ酒店 酒の大沢  
みなみ酒販 お酒倶楽部 くぼでやちや酒造



第一級のホテル機能と  
「おもてなしの心」を大切にしたサービスで  
くつろぎのひとつときをお届けいたします。

EXCEL 金沢 エクセルホテル東急  
〒920-0961 金沢市番林坊2-1-1 Tel. 076-231-2411 Fax. 076-263-0154  
http://www.kanazawa-e.tokyuhotels.co.jp

## HAKUHODO

### 株式会社 北陸博報堂

代表取締役社長 梶井 真

本社 金沢市南町四―一(金沢ニューランドビル二階)  
電話 076(232)5222 番  
富山支社 富山市牛島町一八―七(アイバンプレイス五階)  
電話 076(432)2100 番

## 株式会社 工房アド

代表取締役 角田 信夫

〒920-8202 金沢市森戸二丁目一七六番地  
TEL (076) 240-1404  
FAX (076) 249-3878



金沢・新潟・東京  
富山・福井  
上越・長岡・長野

元気なエネルギー  
募集中!!

ヨシダ宣伝 検索

## ソノダ印刷株式会社

〒920-0202 石川県金沢市有松四丁目三番二六号  
TEL (076) 247-5157  
FAX (076) 244-4897  
E-mail: eigo@sonoda-p.com

お客様の喜びは、私たちの喜びです。

私たちは、楽しい「こと」、すごい「こと」、  
喜んでいただける「こと」を、  
お客様と一緒に作りあげています。

詳しくは Webへ

## 宮下印刷株式会社

代表取締役社長 宮下 光信

本社 〒920-0047 石川県金沢市大豆田本町甲251番地  
TEL (076) 263-2468(代) FAX (076) 263-1234  
E-mail: info@e-miyashita.jp  
東京office 〒164-0012 東京都中野区本町2-8-8

http://www.e-miyashita.jp

# 暑中お見舞い申し上げます



## 前田印刷株式会社

〒901-3344 金沢市金市町ホ三三四一  
TEL (076) 274-1335

## 総合印刷業 ミナミ印刷株式会社

代表取締役 南 直行  
〒901-0051 金沢市黒田一丁目二七〇一二  
TEL (076) 240-4441  
FAX (076) 240-4443

## 石川県中小企業青年中央会

役員一同

金沢市鞍月2丁目20番地  
石川県地場産業振興センター新館5階  
石川県中小企業団体中央会内  
TEL (076) 267-7711  
FAX (076) 267-7720

## 石川県中小企業団体中央会女性部

役員一同

金沢市鞍月2丁目20番地  
石川県地場産業振興センター新館5階  
石川県中小企業団体中央会内  
TEL (076) 267-7711  
FAX (076) 267-7720

## 石川県中小企業団体事務局協議会

役員一同

金沢市鞍月2丁目20番地  
石川県地場産業振興センター新館5階  
石川県中小企業団体中央会内  
TEL (076) 267-7711  
FAX (076) 267-7720



# 石川県中小企業団体中央会

# Facebookページ



アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められ、いつでも、どこでも、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会 いいね!

団体・金沢市

いいね!



## ファン登録をお願いします。

- ★より身近な情報提供を行います。
  - ★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。
- ※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

## 石川県中央会 フェイスブック ページ 掲載事例の ご紹介

